

令和7年度  
学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)  
学生募集要項

(大学入学共通テストを課さない)

工 学 部  
情報工学部



国立大学法人

九州工業大学

本学生募集要項の内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページにてお知らせします。

○入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>



## 学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)出願から入学手続までの流れ

選抜区分・選考方法・出願資格・出願期間・日程等を確認する

提出書類を確認・準備する

英語資格・検定試験のスコアを利用される方は早めに証明書を準備してください。

インターネット出願サイトから出願情報を登録する

インターネット出願登録開始日時：令和6年10月25日(金)9時～  
情報工学部志願者は「主体性等申告」まで登録してください。(P28～P36参照)

入学検定料を支払う

入学検定料のお支払い前に登録情報に誤りがないかよくご確認ください。  
支払いにはクレジットカード、コンビニ、銀行ATM(ペイジー)、ネットバンキングが利用できます。

提出書類を郵送または持参する

提出期限：令和6年11月8日(金)17時【必着】

受験票を印刷する

受験票の公開日時：令和6年11月21日(木)17時～

試験を受ける

試験日：令和6年11月28日(木)～11月29日(金)のいずれか1日

合格発表を確認する

合格発表：令和6年12月6日(金)16時～

合格者

入学手続を行う

入学手続：令和6年12月19日(木)16時30分【必着】

## 目 次

九州工業大学のアドミッションポリシー	1
1. 募集人員	2
2. 出願資格	3
3. 試験日及び試験場	3
4. 選考方法等	4
5. 英語資格・検定試験の利用	9
6. 学部・類の志望方法	11
7. 出願手続及び出願期間等	11
8. 出願上の注意事項	39
9. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談	40
10. 一般選抜への出願	42
11. 学校推薦型選抜(推薦Ⅱ)への出願	42
12. 志願状況	42
13. 受験票	43
14. 受験上の注意事項	44
15. 不正行為	45
16. 合格発表	45
17. 入学手続	46
18. 入学手続時の納付金	46
◆高等教育の修学支援新制度	47
◆奨学金制度	47
19. 推薦入学の辞退	47
20. 合格者に対する入学前教育	48
21. 入学試験成績等の開示	49
22. 個人情報の取扱い	50
23. 入学試験に関する問い合わせ先	50
24. 安全保障輸出管理	51
25. ノートパソコンの必携	51
26. 入学後の住居	51
27. キャンパス全面禁煙	51
28. 各学部のアドミッションポリシー	
工 学 部	52
情報工学部	54
◆過去の学校推薦型選抜Ⅰ実施状況	56
◆試験場までのアクセス(九州工業大学の所在地)	57
工 学 部(戸畑キャンパス)	58
情報工学部(飯塚キャンパス)	59

# 九州工業大学のアドミッションポリシー(入学者受入方針)

## 建学の精神：技術に堪能(かんのう)なる士君子

今をさかのぼること110余年、明治42年(1909年)、北九州・戸畑の地(現在の北九州市戸畑区)に九州工業大学の前身である私立明治専門学校が開校しました。戸畑からほど近い八幡の地には明治34年(1901年)に官営八幡製鉄所が設置され、日本の近代化を殖産興業から支えた重要な産業拠点となりました。八幡製鉄所を含む北部九州を中心に現存する歴史的な産業建造物群は2015年に「明治日本の産業革命遺産」として世界遺産に登録され、その歴史的価値を世界に認められたことは記憶に新しいところです。

これらの産業施設に魂を込めるべく、日本における技術者(エンジニア)の養成を旗印として、当時の高等教育の巨人、山川健次郎博士を初代総裁として招き、安川敬一郎および松本健次郎の巨額の寄付のもと設立されたのが明治専門学校です。このときに示されたのが「技術に堪能なる士君子」の養成、すなわち技術に精通するとともに、道義心のある人格者を養成することを目的に、単に学問・技術を授けるのではなく、人間形成にも重点を置いた教育を行うという、建学の精神です。本学はその設置形態を私立から官立、そして国立大学へと変えつつも、この建学の精神を脈々と受け継ぎ、明治、大正、昭和、平成を経て、令和の現在に至るまで、日本の近代化、工業化、産業の発展に貢献する、7万人を超える優れた技術者を輩出し続けてきました。

また、昭和61年(1986年)には、情報通信革命が始まる中、日本の情報通信技術を支える技術者を輩出するために、福岡県飯塚市に情報工学部を設置しました。平成12年(2000年)には、生命(バイオ)のもつ特性を工学的に活用し21世紀を支える技術を創出する技術者を輩出するため、北九州市若松区の学研都市内に生命体工学研究科を設置しました。

九州工業大学は、Society5.0を目指して急速に社会が進展する中で、工学・情報工学・生命体工学の各分野で新たな知識と技術を生み出し続ける研究力を背景としながら、常に日本の産業を支え、世界で活躍できる技術者を育てる学びの場を提供し続けています。そして多くの卒業生が企業の中核技術者や経営者として社会を支え、未来を切り拓いています。

九州工業大学は、「技術に堪能なる士君子」の養成という建学の精神のもと、幅広い理工学分野における教育と研究を通して人類・社会に貢献することを基本理念としています。この理念に則り、「ものづくり」と「情報」における新しい技術と科学の発展のため、深い専門性と幅広い知識・教養、多様な人々と協働するために必要なコミュニケーション力および技術者として必要な倫理観を備えた人材を育成し、グローバル社会で活躍できる優れた技術者(グローバルエンジニア)としての能力を発展・向上させることを使命としています。

そこで、本学が入学者に期待することは以下のとおりです。

- (1) 理工学分野の学修において基盤となる、数学、理科(物理、化学、生物等)、情報などの理数系教科・科目に高い学力を持ち、各高等学校等が定める教育課程に従い全ての教科・科目の基礎学力を持っていること。
- (2) 理工系人材として成長する強い意志と、「社会をより良くする何かを残したい、社会の問題を解決したい」という夢をもち続け、自らそのために行動できること。
- (3) 国際化に対応できるコミュニケーション力の修得や、様々な文化を理解し受容することに前向きであること。
- (4) 自律的な学びから広い視野を持ち、多様な人々と協働することを通して、創意・発見する知の探究を持続する必要性を理解していること。

本学は、入学者の選抜にあたり、多様な選抜方法で、(1)～(4)の素養や能力を多面的・総合的に評価します。いずれの選抜方法においても、調査書等を用いて(1)の高等学校段階までの履修状況を確認します。加えて、一般選抜では、大学入学共通テスト、個別学力検査により、問題解決力を問うため、その基盤となる主に(1)の基礎学力と理数系の思考力・判断力・表現力等を評価します。一方、学校推薦型選抜、総合型選抜及び私費外国人留学生選抜では、本学での学修に対応できる基礎学力を問うとともに、技術者としての適性や主体性、多様な人々と協働する姿勢なども考慮し、(2)、(3)、(4)についても多面的に資質や能力を評価します。

# 1. 募集人員

学部	類	募集人員
工学部	工学1類	14名
	工学2類	30名
	工学3類	32名
	工学4類	15名
	工学5類	13名
	小計	104名
情報工学部	情工1類	35名
	情工2類	23名
	情工3類	25名
	小計	83名
合計		187名

(注1) 学校推薦型選抜(推薦I)の合格者数が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を学校推薦型選抜(推薦I)以降に実施する他の選抜の合格者で補充します。

(注2) 入学後、1年生は学部・類に所属して共通教育を受け、その後、2年生進級時に学科への所属となります。各類から2年生進級時に所属できる学科は、下表のとおりです。なお、学科への所属は、本人の適性や興味等に応じた希望と学業成績により決定します。

また、各学科に産業界(社会)が求める人材に対応するコースを設定し、1年生の共通教育を踏まえた専門分野の知識やスキルを修得できるようになっています。

各学科及びコースの詳細については、本学ホームページに掲載中の「大学案内」を参照してください。

○広報誌

<https://www.kyutech.ac.jp/information/publication.html>



## 【工学部】

類 (全選抜区分の募集人員) 【専門分野】	1年生	学科 (定員) ※2年生進級時に所属決定	コース
工学1類 (80名) 【土木, 建築学】	共通教育	建設社会工学科 (80名)	建築学コース/ 国土デザインコース
工学2類 (165名) 【機械, 制御, 宇宙】		機械知能工学科 (136名)	知能制御工学コース/ 機械工学コース
工学3類 (144名) 【電気, 電子, 通信, 情報, 宇宙】		宇宙システム工学科 (55名)	機械宇宙システム工学コース※ / 電気宇宙システム工学コース※
工学4類 (74名) 【応用化学】		電気電子工学科 (126名)	電気エネルギー工学コース/ 電子システム工学コース
工学5類 (68名) 【マテリアル, 金属, 環境, 宇宙】		応用化学科 (74名)	応用化学コース
		マテリアル工学科 (60名)	マテリアル工学コース

※ 機械宇宙システム工学コースは工学2類及び工学5類から、電気宇宙システム工学コースは工学3類及び工学5類から進級できます。

## 【情報工学部】

類 (全選抜区分の募集人員) 【専門分野】	1年生	学科 (定員) ※2年生進級時に所属決定	コース
情工1類 (177名) 【情報, 通信】	共通教育	知能情報工学科 (93名)	データ科学コース/人工知能コース/ メディア情報学コース
		情報・通信工学科 (93名)	ソフトウェアデザインコース/ 情報通信ネットワークコース/ コンピュータ工学コース
情工2類 (110名) 【情報, 機械, 制御】		知的システム工学科 (94名)	ロボティクスコース/システム制御コース/ 先進機械コース
情工3類 (123名) 【情報, 電子, 応用化学, 生命科学, マテリアル】		物理情報工学科 (65名)	電子物理工学コース/生物物理工学コース
		生命化学情報工学科 (65名)	分子生命工学コース/医用生命工学コース

## 2. 出願資格

学部	出願資格
工 学 部	<p>次の(1)及び(2)に該当し、合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>(1)高等学校(特別支援学校の高等部を含む。), 中等教育学校または文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程(以下「高等学校等」という。)を卒業した者及び令和7年3月卒業(修了)見込みの者</p> <p>(2)出身学校長が次のいずれか1つに該当するものと認め、責任を持って推薦する者</p> <p>(ア) 数学, 理科が特に優秀である者</p> <p>(イ) 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.8以上の者</p>
情報工学部	<p>次の(1)及び(2)に該当し、合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>(1)高等学校(特別支援学校の高等部を含む。), 中等教育学校または文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程(以下「高等学校等」という。)を卒業した者及び令和7年3月卒業(修了)見込みの者</p> <p>(2)出身学校長が責任を持って推薦する者</p>

## 3. 試験日及び試験場

### (1) 試験日

令和6年11月28日(木)～11月29日(金)のいずれか1日

(注) 試験日及び集合時間は、受験票により通知します。

(受験票については、43ページをご確認ください。)

### (2) 試験場

学部	所在地及び集合場所
工 学 部	<p>九州工業大学工学部(戸畑キャンパス)</p> <p>〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号</p> <p>集合場所：九州工業大学総合教育棟3階 C-3C講義室</p> <p>(58ページのキャンパス地図を参照)</p>
情報工学部	<p>九州工業大学情報工学部(飯塚キャンパス)</p> <p>〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4</p> <p>集合場所：九州工業大学情報工学部大講義棟500人講義室</p> <p>(59ページのキャンパス地図を参照, スクールバスの無料運行については以下のURLを参照)</p> <p>○入学選抜・入学案内(試験当日ご案内)</p> <p><a href="https://www.iizuka.kyutech.ac.jp/admissions/suisen_schedule">https://www.iizuka.kyutech.ac.jp/admissions/suisen_schedule</a></p> 

(注) 指定された試験日の集合時間に、志望した学部の集合場所まで集合してください。

## 4. 選考方法等

### (1) 工学部

#### ① 選考方法

大学入学共通テストは課さず、適性検査(英語, 数学, 理科), 主体性等評価及び調査書の結果に基づき, 合否を判定します。

#### ② 配点, 内容, 採点・評価方法等及び合否判定基準

配点, 内容, 採点・ 評価方法等	(1) 評価項目及び配点(1,000点満点)						
	類	①適性検査				②主体性等評価	③調査書
		CBT	口頭試問			書類審査及び	
		英語	数学	理科		口頭試問	
	工学1類	150	300	300	物理の領域	150	100
工学2類	300			物理の領域			
工学3類	250		350	化学の領域			
工学4類	300		300	物理または化学の領域			
工学5類							
<p>① 適性検査(英語, 数学, 理科) 英語はタブレットを用いた CBT(Computer Based Testing)方式による選択式問題で, 数学及び理科は個人面接※における口頭試問で実施し, 基礎的学力等の評価します。</p> <p>② 主体性等評価 高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関して志願者本人が記入する「主体性等申告書」(出願時に提出)の内容, 及び, 個人面接における口頭試問を総合して, 論理的な表現力や主体的・多様の・協働的な学びの態度を評価します。 なお, 主体性等申告書の記入に際しては, 下記の学校推薦型選抜サイトに掲載の「【工学部志願者用】主体性等申告書の様式(PDF)」を参照し, 2ページ目の「作成にあたっての注意事項等」を確認してください。</p> <p>○学校推薦型選抜サイト <a href="https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html">https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html</a></p>							
<p>③ 調査書 「全体」または「数学及び理科」の学習成績の状況(評定平均値)が高い方を点数化します。</p> <p>※ 個人面接は, 約30分間で実施し, 複数名の面接担当者が評価します。</p>							
<p>(2) 英語資格・検定試験スコア証明書の利用 出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。 詳細は, 9ページ 「5. 英語資格・検定試験の利用」を参照してください。</p>							
合否判定基準	総得点の高い順に合格者を決定します。						



### ③適性検査の出題範囲

工学部の適性検査における各領域の出題範囲は、下表のとおりです。いずれの問題も高等学校の教科書の範囲を超えない基本的なものですが、公式や単語の丸暗記だけでは解答できないこともありますので、基本的な事項を十分に理解しておいてください。

#### <適性検査(英語)の出題範囲(工学部・令和7年度)>

##### 【工学1類, 工学2類, 工学3類, 工学4類, 工学5類】

領域	出題範囲
英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語コミュニケーションⅠ</li> <li>・英語コミュニケーションⅡ</li> <li>・論理・表現Ⅰ</li> </ul> ※ 選択式問題。リスニング及びスピーキングは出題しません。

#### <適性検査(数学・理科)の出題範囲(工学部・令和7年度)>

##### 【工学1類】

領域	出題範囲
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学Ⅰ</li> <li>・数学Ⅱ</li> <li>・数学Ⅲ(「極限」と「微分法」に限る)</li> <li>・数学A</li> <li>・数学B(「数列」に限る)</li> <li>・数学C(「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」に限る)</li> </ul>
物理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物理基礎(「様々な物理現象とエネルギーの利用の『熱, 電気, エネルギーとその利用』を除く)</li> <li>・物理 (「電気と磁気」と「原子」を除く)</li> </ul>

##### 【工学2類】

領域	出題範囲
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学Ⅰ</li> <li>・数学Ⅱ</li> <li>・数学Ⅲ(「極限」と「微分法」に限る)</li> <li>・数学A</li> <li>・数学B(「数列」に限る)</li> <li>・数学C(「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」に限る)</li> </ul>
物理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物理基礎</li> <li>・物理(「波」と「原子」と「電気と磁気」の『電流と磁界』を除く)</li> </ul>

【工学3類】

領域	出題範囲
数 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数学 I</li> <li>・ 数学 II</li> <li>・ 数学 III(「極限」と「微分法」に限る)</li> <li>・ 数学 A</li> <li>・ 数学 B(「数列」に限る)</li> <li>・ 数学 C(「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」に限る)</li> </ul>
物 理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物理基礎(「様々な物理現象とエネルギーの利用の『熱, 波』を除く)</li> <li>・ 物理 (「原子」を除く)</li> </ul>

【工学4類】

領域	出題範囲
数 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数学 I</li> <li>・ 数学 II</li> <li>・ 数学 A</li> <li>・ 数学 B(「数列」に限る)</li> <li>・ 数学 C(「ベクトル」に限る)</li> </ul>
化 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 化学基礎</li> <li>・ 化学 (「化学が果たす役割」を除く)</li> </ul>

【工学5類】

領域	出題範囲
数 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数学 I</li> <li>・ 数学 II</li> <li>・ 数学 A</li> <li>・ 数学 B(「数列」に限る)</li> <li>・ 数学 C(「ベクトル」に限る)</li> </ul>
物 理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物理基礎(「様々な物理現象とエネルギーの利用の『エネルギーとその利用』を除く)</li> <li>・ 物理 (「原子」を除く)</li> </ul>
化 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 化学基礎</li> <li>・ 化学 (「有機化合物の性質」と「化学が果たす役割」を除く)</li> </ul>

(2) 情報工学部

① 選考方法

大学入学共通テストは課さず、適性検査(英語, 数学, 理科), 主体性等評価及び調査書の結果に基づき, 合否を判定します。

② 配点, 内容, 採点・評価方法及び合否判定基準

配点, 内容, 採点・ 評価方法等	(1) 評価項目及び配点(1,000点満点)						
	類	① 適性検査			② 主体性等評価		③ 調査書
		CBT	CBT 及び口頭試問		書類審査及び 口頭試問		
		英語	数学	理科			
情工1類	150	330	270	物理, 化学, 生物 の領域から1つ 選択	200	50	
情工2類		300	300				
情工3類		270	330				
<p>① 適性検査<sup>*1</sup>(英語, 数学<sup>*2</sup>, 理科)          英語はタブレットを用いた CBT(Computer Based Testing)方式による選択式問題で実施し, 基礎的学力等を評価します。数学及び理科は, タブレットを用いた CBT 方式による選択式問題に加えて, 個人面接<sup>*3</sup>における口頭試問により, 基礎的学力等を評価します。          なお, 理科は, インターネット出願登録時に物理, 化学, 生物の領域から1つを選択してください。</p> <p>② 主体性等評価          インターネット出願登録時に入力した, 高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する「主体性等申告」の内容に関する書類審査, 及び, 個人面接<sup>*3</sup>における「主体性等申告」等に関する口頭試問により, 論理的な表現力や主体的・多様の・協働的な学びの態度等を評価します。          なお, 主体性等申告の入力に際しては, 33ページに記載している「入力にあたっての注意事項等」を確認してください。</p> <p>③ 調査書          全体の学習成績の状況(評定平均値)を点数化します。</p> <p>※1 第2志望または第3志望の類で選考する場合は, 選考対象となる類の配点を用います。</p> <p>※2 高等学校もしくは中等教育学校の職業教育を主とする学科及び総合学科の出身者については, 数学の適性検査における出題科目を「プログラミング技術(教科名:工業)」, 「プログラミング(教科名:商業)」, 「情報システムのプログラミング(教科名:情報)」, 「数学I・数学A」のいずれかに代えることができますので, 該当者はインターネット出願登録時に数学の範囲を選択してください。</p> <p>※3 個人面接は, 約20分間で実施し, 複数名の面接担当者が評価します。</p>							
<p>(2) 英語資格・検定試験スコア証明書の利用          出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。          詳細は, 9ページ「5. 英語資格・検定試験の利用」を参照してください。</p>							
合否判定基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総得点の高い順に, 合格者数の一定の割合まで, 類ごとに第1志望の受験者を優先して合格者を決定します。それ以外は, 総得点の高い順に, 志望順位に従って合格者を決定します。</li> <li>・ 同点の場合は特定の評価項目により順位を決定します。</li> </ul>						

### ③適性検査の出題範囲

適性検査の出題範囲は下表のとおりです。

適性検査の数学、理科(インターネット出願登録時に物理, 化学, 生物の領域から1つを選択)及び英語は, タブレットを用いた CBT(Computer Based Testing)方式による選択式問題の試験として実施します。

また, 個人面接においても, 適性検査の数学及び理科の問題に関する口頭試問を実施します。

#### <適性検査の出題範囲(情報工学部・令和7年度)>

##### 【情工1類, 情工2類, 情工3類】

領域	出題範囲
数 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学 I</li> <li>・数学 II</li> <li>・数学 A</li> <li>・数学 B(「数列」に限る)</li> <li>・数学 C(「ベクトル」に限る)</li> </ul> <p>※ 高等学校若しくは中等教育学校の職業教育を主とする学科及び総合学科の出身者については, 以下の科目をもって代えることができます。ただし, この適用は, 当該出身者であり, インターネット出願登録時において本学が指定する登録項目を選択した場合に限ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1)プログラミング技術(教科名:工業) 「アルゴリズム」と「プログラム技法」に限る</li> <li>2)プログラミング(教科名:商業) 「情報システムとプログラミング」と「アルゴリズム」に限る</li> <li>3)情報システムのプログラミング(教科名:情報) 「データ構造とアルゴリズム」と「プログラミング」に限る</li> <li>4)数学 I(「データの分析」を除く) 数学 A</li> </ol>
物 理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物理基礎</li> <li>・物理(「原子」を除く)</li> </ul>
化 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学基礎</li> <li>・化学(「有機化合物の性質の『高分子化合物』」を除く)</li> </ul>
生 物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物基礎</li> <li>・生物(「生態と環境」を除く)</li> </ul>
英 語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語コミュニケーション I</li> <li>・英語コミュニケーション II</li> <li>・論理・表現 I</li> </ul> <p>※ 選択式問題。リスニング及びスピーキングは出題しません。</p>

## 5. 英語資格・検定試験の利用

### (1) 利用の要件等

利用を希望する場合は、インターネット出願登録時にスコアを入力した上で、当該スコアの公式な証明書を1つのみ提出してください。

利用できる英語資格・検定試験の種類は、下記「(2)換算表」のとおりで、スコア証明書の有効期限にかかわらず、令和4年4月1日以降に受検(「英検」は2次試験)した公式(オフィシャル)スコアを有効とします。

スコア証明書の準備にあたっては、各試験団体が公表している発行期間を事前に確認のうえ、出願前までに準備してください。

提出されたスコアを「(2)換算表」に基づき換算したものを「換算点」とします。換算点の利用方法は下表のとおりです。

換算点の利用方法	
換算表に基づき換算した得点(換算点)と本学が実施する適性検査(英語)の得点を比較し、換算点の方が高い場合は、適性検査(英語)の得点を換算点に置き換えます。	
<p>※ 注意事項</p> <p>換算点にかかわらず、必ず適性検査(英語)を受験する必要があります。英語資格・検定試験を利用する場合でも、適性検査(英語)を受験しなかった場合、合否判定の対象とはなりませんので、注意してください。</p>	

### (2) 換算表

英語資格・検定試験のスコア換算表は以下のとおりです。

換算点	英検, 英検S-CBT, 英検S-Interview[注1]					GTEC (検定版) (CBT)	TOEIC (L&R) (S&W) [注2]	TOEFL iBT [注3]	TEAP	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定	IELTS
	各受験級のCSEスコア判定対象範囲											
推薦 I	1 級	準 1 級	2 級	準 2 級	3 級							
150.0	2304以上	2304以上				1180以上	1560以上	72以上	309以上	600以上	160以上	5.5以上
142.5		2227	2227以上			1130	1420	65	292	563	155	
135.0		2150	2150			1080	1300	58	275	525	150	5.0
127.5		2065	2065			1030	1240	52	255	480	146	
120.0		1980	1980			980	1180	45	235	435	142	4.5
105.0			1950			930	1150	42	225	420	140	4.0
90.0			1900	1900以上		905	1030	36	207	385	136	
75.0			1850	1850		850	915	31	190	350	132	3.5
60.0			1790	1790		790	835	25	170	300	127	3.0
45.0			1728	1728		720	755	20	145	255	122	2.5
30.0				1700		680	625	16	135	235	120	2.0
15.0				1670	1670以上	650	595	13	115	195	118	1.5
0.0	2304未満	1980未満	1728未満	1670未満	1670未満	650未満	595未満	13未満	115未満	195未満	118未満	1.5未満

[注1] 英検はCSEスコアにより換算点の判定を行うが、各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。

[注2] TOEIC (L&R) (S&W)は、TOEIC (S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC (L&R)に合算したスコアで換算点を判定する。

[注3] TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを利用対象とする。(MyBest スコアは利用しない。)

[注4] 表中の            は換算点の対象外である。

### (3) スコア証明書提出における注意事項

- ① スコア証明書として、下表に示す各資格・検定試験の公式な証明書を出願時に1つのみ提出してください。

資格・検定試験名	提出する公式な証明書	原本または写しの別	資格・検定試験の有効期間
実用英語技能検定 (英検)	合格証明書、英検 CSE スコア証明書、個人成績表のいずれか ※CSE スコアにより換算点の判定を行うため、各受験級の合否は問わない ※合格証明書の場合は、和文または英文のいずれでも可	原本または写し	2022年度第1回検定以降
GTEC 検定版 (Advanced, Basic, Core) GTEC CBT タイプ	Official Score Certificate ※SCORE REPORT 及び受検結果は不可	原本または写し	受験日が2022年4月1日以降
TOEIC Tests ※TOEIC (L&R) と (S&W) の両方のスコアが必要 ※IP テストは対象外	Official Score Certificate (紙の公式認定証)	原本	
	Official Score Certificate (デジタル公式認定証)	写し ※QR コードが読取可能なPDF 版の印刷物	
TOEFL iBT (Home Edition も可)	Test Taker Score Report [PDF 版の印刷物の郵送] 及び Official Score Report [データ送付] ※郵送とデータ送付の両方の手続を行うこと ※Test Taker Score Report はオンラインからダウンロード可能な PDF 版の印刷物を郵送すること ※Official Score Report は本学の DI コード「8000」を使用して、ETS に対して本学へのデータの送付を手配すること		
TEAP TEAP CBT	成績表	原本または写し	
ケンブリッジ英語検定 (リングスキルも可)	認定ステートメント、認定証、Test Report のいずれか	原本	
IELTS	Test Report Form ※IELTS 事務局から大学への直接の送付 ※Test Report Form の送付にあたっては「電子送信」を指定	原本	

- ② TOEFL iBT 及び IELTS のスコア利用を希望する場合、スコア証明書は志願者からの請求によって各試験団体から大学へ直接送付になるものがあります。出願期間内にスコアを本学が確認できない場合、当該スコアは利用できないことから、出願期間内にスコアを本学が確認できるように、志願者自身で手続を行ってください。
- ③ スコア証明書は、出願(選抜区分)毎に提出してください。(例えば、学校推薦型選抜(推薦Ⅱ)や一般選抜前期日程の両方に出願する場合、各1通ずつ、合計2通のスコア証明書が必要です。)
- ④ スコア証明書の再発行手続が間に合わないため原本を提出できない場合で、公式な証明書の写しがあり、出身学校等の校長が原本の写しであることを証明(以下「原本証明※」)できるときは、原本証明したものを、原本の代わりに提出してください。  
※ 「原本証明」は、当該写しが原本の写しに相違ない旨を記入し、証明のため学校長印を押印してください。なお、当該写しの表面に原本証明を行う余白がない場合は、裏面に記入・押印しても構いません。
- ⑤ 英検、GTEC 及び TEAP のスコアを利用する場合、当該試験の成績請求に関する必要事項(例：個人番号等)をインターネット出願登録時に入力することで、原本証明なしの写しの提出も可とします。この場合、必要に応じて、入力された情報を元に大学から試験実施団体に成績請求を行い、提出された写しと照合します。
- ⑥ TOEIC のデジタル公式認定証については、必要に応じて、提出された印刷物の QR コードを読み取り、発行元の確認などを行います。
- ⑦ 提出されたスコア証明書は返却しません。
- ⑧ スコア証明書を出願期限までに提出できない特別な事情がある場合は、相談に応じることがありますので、出願期限前に50ページ「2.3. 入学試験に関する問い合わせ先」までお問い合わせください。

## 6. 学部・類の志望方法

- (1)志望することができる学部・類は、2ページの「1. 募集人員」の表のとおりです。
- (2)工学部の志望類はインターネット出願登録時に、第1志望のみ選択することができ、第2志望及び第3志望は選択できません。  
情報工学部の志望類は、第3志望まで選択することができます。ただし、同一類を重複して選択したり、工学部の類を選択したりすることはできません。

## 7. 出願手続及び出願期間等

### (1)出願方法

インターネットを利用して、①出願情報の登録、②主体性等申告の登録及び印刷【情報工学部のみ】、③顔写真データの登録、④入学検定料17,000円(別途、サービス利用料900円)の支払い、⑤出願登録内容の印刷(以下「インターネット出願登録」という。)を行ってください。  
なお、インターネット出願登録の手順は、12ページから記載のとおりです。

<インターネット出願登録サイト>

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>



※ 本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち、入学検定料の免除を希望する者は、必ず本学ホームページを参照のうえ、インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。

○自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み  
<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>



※ 「②主体性等申告」は、インターネット上から「J-Bridge System(以下「JBS」という。)」を利用して登録します。【情報工学部のみ】

なお、インターネット出願登録を開始する前に登録内容を準備しておくことで、出願手続を効率的に進めることができます。(例：登録内容をテキストデータで端末に保存しておき、インターネット出願登録時に、コピー&ペースト(貼り付け)で入力する。)

また、JBS を利用した登録の手順を28ページ、及び本学ホームページに掲載しておりますので、参照してください。

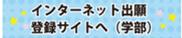
○学校推薦型選抜サイト  
<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html>



※ インターネット出願登録後、37ページ(3)の提出書類を郵送または持参することで、出願完了となります。38ページ(5)の出願期間内に提出書類の郵送または持参がない場合、出願手続未完了となり、登録データは無効として取り扱いますので、注意してください。

※ 入学検定料の支払い方法、インターネット出願登録に関するよくある質問など詳細については、上記<インターネット出願登録サイト>をご覧ください。

## (2) インターネット出願登録

インターネット出願登録を始める場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスし、 をクリックしてください。次にガイダンス画面(トップページ)上部にある



ボタンをクリックして、画面の指示に従い、入力してください。

○インターネット出願登録サイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>



国立大学法人 九州工業大学

ガイダンス画面

申込確認 出願手続き

利用案内 手続きを始める | 学生募集要項 提出書類 | 出願登録方法 | よくある質問 お問い合わせ

**重要なお知らせ**  
(お知らせはありません)

当サイトは株式会社KEIアドバンスが構築および運営の委託を受けております。ご登録いただきました個人情報は、出願および受験に係る目的のみで利用いたします。また、当社は個人情報の管理には万全の体制で臨んでおります。

**利用案内・手続きを始める**

**出願登録利用案内**

初めて出願を行う方は、以下の手順をご確認の上、「個人情報の取り扱いについて」の内容にご同意いただき、 ボタンより出願手続きを行ってください。

出願内容の確認、志願内容確認票等必要書類を印刷されたい方は、 ボタンより確認をお願い致します。

## Step1 試験区分の選択



ボタンをクリックして次へ進むと、Step1 の画面が表示されます。

受験する「試験区分」で「学校推薦型選抜(推薦I)」を選択して  をクリックしてください。



国立大学法人 九州工業大学

小 中 大  
薄い 標準 濃い

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了(出願手続き完了までの手順確認)

**次へ**

**試験区分の選択**

✓ 学校推薦型選抜(推薦I) (大学入学共通テストを課さない)

入学検定料免除を申請しましたか?

いいえ  はい

本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち、入学検定料の免除を希望する方は、必ず以下 URL を参照のうえ、インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。  
<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/>  
申請が認められた後、パスワードが通知されますので、画面の質問に対し「はい」を選択してパスワードを入力してください。

パスワード

## Step2

## 志望学部等の選択

Step1 で選択した「試験区分」が表示されます。  
必要事項を入力してください。

入力し終わったら、**次へ** をクリックしてください。  
前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。

国立大学法人  
九州工業大学

小 中 大  
薄い 標準 濃い

試験区分の選択 > **志望学部等の選択** > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了  
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る **次へ**

### 志望学部等の選択

▼ 学校推薦型選抜(推薦I) 工学部

#### 志望類選択

工学部 工学1類 (土木, 建築学)	選択	工学部 工学2類 (機械, 制御, 宇宙)	選択
工学部 工学3類 (電気, 電子, 通信, 情報, 宇宙)	選択	工学部 工学4類 (応用化学)	選択
工学部 工学5類 (マテリアル, 金属, 環境, 宇宙)	選択		

#### 試験場

九州工業大学工学部 (戸畑キャンパス)

学校推薦型選抜（推薦Ⅰ） 情報工学部

志望類選択 ※ クリックした順番が志望順となります。

**第1志望** 情報工学部 情工1類（情報，通信） × 削除

適性検査における理科の領域を選択してください。

数学の適性検査について、高等学校若しくは中等教育学校の職業教育を主とする学科及び総合学科の出身者のうち、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」以外の出題科目を希望するものは、以下のボタンを選択してください。  
※ 『当該出身者以外のもの』又は『当該出身者だが「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」を希望するもの』は、以下のボタンを選択せずに次へ進んでください。

希望する出題科目について、以下のボタンの中から選択してください。

情報工学部 情工3類（情報，電子，応用化学，生命科学，マテリアル）

情報工学部 第3志望を選択しない

情報工学部 情工2類（情報，機械，制御）

情報工学部 第2志望を選択しない

試験場

九州工業大学情報工学部（飯塚キャンパス）

英語資格・検定試験 ※ 利用しない場合は選択せずに次へ進んでください。

試験名	<input type="text" value="選択してください"/>
試験種別	<input type="text" value="選択してください"/>
受験級	<input type="text" value="選択してください"/>
スコア	<input type="text" value=""/> (半角)
換算点	-
受験年度（英検）	<input type="text" value="2022"/> 年度 (半角)
受験回次（英検）	<input type="text" value="1"/> 回 (半角)
個人番号（英検）	<input type="text" value="1234567"/> (半角)
Test ID/成績番号（GTEC）	<input type="text" value="123456789"/> (半角) ※9桁の英数字
TEAP受験番号（TEAP）	<input type="text" value="12345678901"/> (半角)

## Step3 個人情報を入力

個人情報等を入力します。入力し終わったら、**次へ** をクリックしてください。  
前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。

必須項目に入力漏れがある場合はエラーとなりますので、再入力してください。

★必須項目は試験区分によって異なりますので、画面の指示に従って、入力してください。

試験区分の選択 > 志願学部等の選択 > **個人情報の入力** > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

戻る 次へ

### 個人情報の入力

以下に漏れなく入力してください。必須は必須項目です。

志願者本人の基本情報

氏名(フリガナ) **必須** セイ キュウコウダイ  
メイ タロウ (全角)

氏名(漢字) **必須** 姓 九工大  
名 太郎 (全角)  
※氏名や住所などの個人情報を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。  
なお、合格通知書等については、そのまま表記されますが、ご了承ください。  
例) 高木→高木 山崎→山崎

苗字(姓) / Surname: KYUKODAI

ローマ字氏名 **必須** 名前(名) / Given name: Taro (半角)  
(例) YAMADA  
(例) Taro

生年月日 **必須** 2000 - 12 - 31 満 23 歳 (半角)

性別 **必須**  男性  女性

志願者本人の連絡先 ※住所は合格書類の送付先になります。

郵便番号 **必須** 804 - 8550 (半角) [郵便番号から住所を表示する](#)

都道府県 **必須** 福岡県 [住所から郵便番号を表示する](#)

市市区 **必須** 北九州市戸畑区 (全角)

町番地 **必須** 仙水町1-1 (全角)

マンション・アパート名・号室 (全角)

電話番号  
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。(両方ある場合は両方入力してください)  
※確実に連絡のとれる番号を入力してください。

自宅 **必須** 093 - 884 - 3056 (半角)  
携帯 080 - 1234 - 5678 (半角)

メールアドレス  
※メールアドレスを入力後、「メール受信確認」ボタンをクリックし、システムからのメールが受信できることを必ず確認してください。  
※フリーメールやスマートフォン・携帯電話のメールアドレスで受信できなかった場合は、インターネット出願ガイダンスの「よくある質問」を参照してください。

sample@example.com (半角) [メール受信確認](#)

確認のためもう一度入力してください。  
sample@example.com

緊急時の連絡先（保護者等の情報）

住所・連絡先を転記  保護者等の情報へ転記（上記で入力した住所・連絡先と同じ場合はチェックを入れてください。）

氏名 **必須** 姓 九工大  
名 一郎（全角）

志願者との続柄 **必須** 父（全角）

郵便番号 **必須** 804 - 8550（半角） [郵便番号から住所を表示する](#)

都道府県 **必須** 福岡県 [住所から郵便番号を表示する](#)

市市区 **必須** 北九州市戸畑区（全角）

町番地 **必須** 仙水町1-1（全角）

マンション・アパート名・号室（全角）

電話番号 **必須**  
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。（両方ある場合は両方入力してください。）  
※確実に連絡のとれる番号を入力してください。  
自宅 093 - 884 - 3056（半角）  
携帯 080 - 1234 - 5678（半角）

出願資格

高校名（全角）、または高校コード（半角英数字）を入力し、候補の一覧から選択してください。  
※高等専門学校については、「学校推薦型選抜（推薦Ⅰ・Ⅱ）」の出願資格には該当しません。  
※都道府県と設置区分の部分を除いた高校名を入力してください。  
例）〇〇県立△△高等学校の場合→「△△」

高等学校名 **必須** 高校名（全角）または高校コード 高校コード:こちらに表示されます  
※該当する高校が表示されない場合は「高校を検索する」から検索してください。 [高校を検索する](#)

※高等学校卒業程度認定試験、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定および在外教育施設に該当する者は「高卒認定試験などの一覧」から選択してください。 [高卒認定試験などの一覧](#)

課程 **必須** 選択してください  
高校コードが「51000K～56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

学科 **必須** 選択してください ※「その他」を選択した場合は、学科名を入力してください。  
高校コードが「51000K～56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

卒業年 **必須** 選択してください 年 03 月 選択してください（半角）

志願者の履歴  
高等学校等以降の履歴がある場合のみ、入力してください。

その他

大学生協への情報提供（任意）  
九州工業大学生協同組合の資料（教科書・教材のご案内・パソコンなど新生活準備等）を希望される方は、志願者の氏名/フリガナ/住所/電話番号/メールアドレス/受験番号/志望学部・類を九州工業大学生協同組合へ情報提供しますので、保護者の方とご相談のうえ、下記のチェック欄を選択してください。

資料送付を希望する

[戻る](#) [次へ](#)

## Step4 入力内容の確認

Step1～3 で入力したすべての内容の確認です。

ここまでに入力した内容を確認するための「志願内容確認票(検定料払込前)」を印刷できますので、必要に応じて保護者の方や学校の先生に確認してもらってください。内容を訂正する場合は **戻る** をクリックして、訂正してください。登録内容に間違いがなければ、 **次へ** をクリックしてください。  
※ここで印刷したものは送付できません。顔写真データの登録、及び、検定料の支払い後に提出用を印刷してください。

### 【登録の中断と再開について】

ここまでに入力した内容は自動的に一時保存されています。保護者の方、学校の先生に確認を依頼する間、ブラウザを閉じてもここから入力を再開できます。再開には画面に表示されている受付番号及びセキュリティコードが必要になりますので、ブラウザを閉じる前に必ずメモを取ってください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法の確認 > 登録完了(お支払い画面へ)

戻る 次へ

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？

誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。

誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

ここまでの出願データを一時保存しました。

この画面で出願手を中断することができます。  
保護者または先生の確認が必要な場合は「志願内容確認票(検定料払込前)」の印刷をご利用ください。  
手続の再開はガイダンス画面上部に表示されている「申込確認」画面から行えます。(この画面から再開します)

受付番号及びセキュリティコードは保存した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXXX
セキュリティコード	XXXX

志願内容確認票(検定料払込前)の印刷

それぞれの番号を必ず控えてください。

**入力内容の確認**

入学検定料総合計	¥17,000	試験区分	学校推薦型選抜(推薦Ⅰ) (大学入学共通テストを課さない)
----------	---------	------	-------------------------------

出願情報

	試験日程	類内容	適性検査における理科の領域	試験場
学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)情報工学部	<span style="background-color: #f00; color: white; padding: 2px;">第1志望</span>	情報工学部 情工1類(情報、通信)	物理	九州工業大学情報工学部(飯塚キャンパス)

(「志願者本人の基本情報」など省略)

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？

誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。

誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

戻る 次へ

### 【登録の再開について】

再開する場合は、ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックしてください。申し込み確認画面で生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると、申し込み一覧画面が表示されます。各種確認欄に表示されている「出願再開」ボタンをクリックすると、Step4(入力内容の確認画面)から入力を再開できます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

### 【追加出願について】

他の試験区分にも出願(例:前期日程と後期日程を併願)する場合は、申し込み一覧画面下部の「追加出願」ボタンをクリックすると、個人情報(一部を除く)を再度入力することなく、追加出願を行うことが可能です。

追加出願する場合、それぞれ試験区分(登録データ)ごとに、「顔写真データの登録」、「入学検定料のお支払い」及び「提出書類の郵送又は持参」が必要となります。なお、追加出願した登録データは、申し込み一覧画面に追加表示されます。



この図は、登録再開と追加出願の手順を示しています。上段は九州工業大学のトップページで、「申請確認」ボタンが赤丸で囲まれています。中央段は「申し込み確認」画面で、生年月日、受付番号、セキュリティコードの入力欄があり、それぞれ「(半角)」と表示されています。右側の赤い吹き出しで「半角にご注意ください。」と注意喚起されています。また、「次へ」ボタンも赤丸で囲まれています。下段は「申し込み一覧」画面で、「出願再開」ボタンが赤丸で囲まれています。最下部には「追加出願」ボタンも赤丸で囲まれています。

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
			一時保存 お支払い期限	<a href="#">出願再開</a> <a href="#">志願内容確認票(検定料払込前)</a> <a href="#">出願取消</a>

※ 併願(例:前期日程と後期日程に出願)する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。

## Step5 アンケートの入力

アンケートに回答してください(回答は任意です)。

入力内容に間違いがなければ **次へ** をクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > **アンケートの入力** > アンケートの確認 > お支払い方法の確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

戻る **次へ**

### アンケートの入力

※このアンケートは、九州工業大学の入試広報を充実させるために実施するものです。回答は必須のものではなく、回答のご協力の有無や回答内容は、入学試験の評価や可否には全く影響ありません。設問の全てまたは設問の一部について回答しない場合は、「次へ」のボタンをクリックし、さらに次の確認ページでも「次へ」をクリックして進んでください。

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

選択してください

Q 2.九州工業大学に受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

- 1. 国立大学だから
- 2. ポリシー（ディプロマ、カリキュラム、アドミッション）に共感・魅力を感じたから
- 3. 受験する学問分野に関心があるから
- 4. 特色ある授業や取組に関心があるから
- 5. 九州工業大学の教員やその研究内容に関心があるから
- 6. 就職実績に魅力を感じたから
- 7. 大学や学生の雰囲気よかったから
- 8. 通学の利便性や立地環境がよいから
- 9. 高校の先生の勧めがあったから
- 10. 塾・予備校の先生の勧めがあったから
- 11. 家族・知人等の勧めがあったから

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：

公立大学：

私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1番目: 選択してください

2番目: 選択してください

3番目: 選択してください

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る **次へ**

## Step6 アンケート入力内容の確認

Step5 で回答したアンケートの確認です。

入力内容を訂正する場合は **戻る** をクリックして、訂正してください。

入力内容に間違いがなければ **次へ** をクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > **アンケートの確認** > お支払い方法の確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

戻る 次へ

### アンケートの確認

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

Q 2.九州工業大学を受験を決めたポイントは何ですか？ (複数回答可)

Q 3.九州工業大学以外で受験する (した) 大学について教えてください

国立大学：  
公立大学：  
私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1番目：  
2番目：  
3番目：

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る 次へ

## Step7 入学検定料のお支払い方法確認

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、**登録** をクリックしてください。お支払い手続きの内容は、次の画面で表示されます。

前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。

なお、**登録** をクリックすると、今回登録されたデータの変更ができなくなりますので、注意してください。



### お支払い方法確認

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、「登録」ボタンを押してください。お支払い手続きの内容は、次の画面で表示されます。

※「登録」ボタンを押すと、今回登録されたデータ上での変更ができなくなります。

#### クレジットカード決済

下記のクレジットカードよりお支払いが可能です。



#### コンビニエンスストア決済

下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。

※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。



#### 銀行ATM（ペイジー）

下記の他にPay-easy対応の金融機関をご利用いただけます。

※現金での支払金額の上限は10万円です。10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。



#### ネットバンキング

主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます。

ネットバンキングによるお支払いは、登録完了時に発行されるURL（お支払いサイト）経由からのみ行うことができ、その他サービスからはご利用いただけません。

※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

お支払い金額

合計 ¥17,900 (¥17,000 (入学検定料) + ¥900 (サービス利用料))

#### 注意事項

##### クレジットカード取引における情報提供について

当サイトはクレジットカードによる決済において、3Dセキュア（本人認証サービス）を導入しています。クレジットカードによるお支払いを選択した場合、取引の不正利用検知・防止のために、当サイトで登録した氏名、電話番号、インターネット利用環境に関する情報をクレジットカード発行会社へ提供させていただきます。

##### お支払いに関する注意事項

お支払い後は原則返金できません。（ただし、本学が定める検定料の返還手続を行う場合を除きます。）

上記「クレジットカード取引における情報提供について」「お支払いに関する注意事項」を確認し、これらの内容に同意する場合は、以下のチェックボックスにチェックを入れ「登録」ボタンをクリックしてください。

上記の内容について同意します

戻る

登録

## Step8 顔写真データの登録

画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンをクリックし、申し込み確認画面で生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力して、「次へ」をクリックしてください。

※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

**出願登録完了**

出願手続はまだ完了していません。  
受付番号及びセキュリティコードは出願した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXXX
セキュリティコード	XXXX

続いて下記に従って出願手続を完了してください。

**1. 顔写真データのアップロード**

画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンから申し込み一覧 ([https://exam-entry\\_52school.com/kyutech/mypage](https://exam-entry_52school.com/kyutech/mypage)) にアクセスし、カラー写真（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・正面向きで3ヶ月以内に単身撮影した顔写真データを顔写真としてアップロードしてください。ただし、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。このシステム内で縦4cm、横3cmの大きさになるように加工することができます。

**2. 入学検定料のお支払い**

下記「検定料のお支払いサイト」にてお支払い方法を選択の上、画面に従い検定料をお支払いください。

[検定料のお支払いサイトへ](#)

**3. 必要書類の郵送又は持参** 詳細については[こちら](#)から。

下記の書類を募集要項で定められた出願期間内に、九州工業大学の窓口まで郵送又は持参してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。	顔写真の登録及び入学検定料のお支払い後に印刷できます。

**4. 受験票の印刷及び持参**

受験票は、募集要項で定められた日時以降にダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申込確認 ([https://exam-entry\\_52school.com/kyutech/mypage](https://exam-entry_52school.com/kyutech/mypage)) から受験票をA4サイズで印刷して、当該受験票を試験当日に持参してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。なお、受験票の印刷手順は、募集要項をご参照ください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。

[追加出願・出願履歴の確認](#)

### 申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日  年  月  日 (半角)

受付番号  (半角)

セキュリティコード  (半角)

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#) から

終了

半角にご注意ください。

申し込み一覧画面が表示されますので、「写真アップロード」ボタンをクリックし、画面の指示に従って、顔写真データをアップロードしてください。

### 申し込み一覧

生年月日：  
受付番号：  
セキュリティコード：

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
		学校推薦型選抜（推薦Ⅰ）（大学入学共通テストを課さない）	未済	<input type="button" value="提出書類一覧"/> <input type="button" value="写真アップロード"/> <input type="button" value="検定料のお支払いサイトへ"/> <input type="button" value="確認メール"/> <input type="button" value="出願取消"/> <input type="button" value="J-Bridge Systemへ評価項目を入力する"/>

### 顔写真の登録

#### 顔写真

試験当日の本人照会に利用します。郵送や持参は不要です。次のページで拡大、縮小、および切り抜きが可能です。

<撮影とデータ保存>  
以下の例を参照し証明写真機（写真データのダウンロードや取得ができるもの）、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ、等で顔写真を撮影してください。写真は「白/青/グレーなど、輪郭が特定しやすい色を背景とした無地の壁」を背にして撮影してください。

<顔写真の条件>

- 出願前3ヶ月以内に撮影したものを、
- 志願者本人のみが撮影されたもので、鮮明であるものを、
- カラー写真（白黒不可）、上半身・正面、無帽、背景（影を含む）なし、枠なし
- 写真サイズは100KB以上、5MB以下である必要があります。
- 写真データ形式は「JPEG/PNG」のいずれかである必要があります（ファイル拡張子はjpg/png）。

【適切な写真の例】

【不適切な写真の例】

- (1) 正面を向いていない（顔が横向き、体が傾いている等）
- (2) 無背景でない（風景や柄が写っている）
- (3) 照明が反射している（顔や眼鏡に光が反射して一部が見えない）
- (4) ドンボケや手揺れにより不鮮明
- (5) 前髪が長すぎて目元が見えない
- (6) 顔に影がある
- (7) 背景に影が写っている
- (8) マフラーやスカーフで輪郭が隠れている（マスクで顔の一部が隠れている）
- (9) 眼鏡のフレームが目にかかっている
- (10) 眼鏡のフレームが非常に太い
- (11) 照明が眼鏡に反射している
- (12) 平常の表情と著しく異なる

現在、写真が登録されておりません。

#### 顔写真を登録する

登録する顔写真のファイルを選択した後、「写真を表示」ボタンを押してください。

(jpg・pngのみ、ファイルサイズ100KB以上、5MB以下)

次の要件を満たす顔写真データをください。

- ・カラー（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・単身正面向きで3ヶ月以内に撮影したもの
- ・ファイル形式はJPEG/PNGのいずれか
- ・ファイルサイズは100KB以上5MB以下

## Step9

# 入学検定料のお支払い

①顔写真の登録完了画面の「申し込み一覧に戻る」ボタンをクリック、または②ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンをクリックして、申し込み確認画面にログインし、各種確認欄の「検定料のお支払いサイトへ」ボタンをクリックして、次ページの「検定料支払い方法のご案内」及び画面の指示に従って、入学検定料をお支払いください。

### ①顔写真の登録完了画面の「申し込み一覧に戻る」ボタンの場合

顔写真の登録完了

顔写真の登録を完了しました。引き続き、出願手続きを行ってください。

【登録された写真】

申し込み一覧に戻る

### ②ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンの場合

国立大学法人 九州工業大学

申込確認 出願手続き

利用案内 手続きを始める 学生募集要項 提出書類 出願登録方法 よくある質問 お問い合わせ

申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日  年  月  日 (半角)

受付番号  (半角)

セキュリティコード  (半角)

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#) から

終了 次へ

申し込み一覧

生年月日：  
受付番号：  
セキュリティコード：

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
		学校推薦型選抜（推薦Ⅰ）（大学入学共通テストを課さない）	未済	<a href="#">提出書類一覧</a> <a href="#">写真アップロード</a> <a href="#">検定料のお支払いサイトへ</a> <a href="#">確認メール</a> <a href="#">出願取消</a> <a href="#">J-Bridge System へ評価項目を入力する</a>

検定料支払い方法の流れ(クレジットカード以外の場合)

■ コンビニエンスストア

[https://www.paygent.co.jp/payment\\_service/way\\_to\\_pay/cvs/](https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/)



■ 銀行ATM(ペイジー)

[https://www.paygent.co.jp/payment\\_service/way\\_to\\_pay/atm\\_pay-easy/](https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/)



■ ネットバンキング

[https://www.paygent.co.jp/payment\\_service/way\\_to\\_pay/Internet\\_banking/](https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/)



## Step10

## 提出書類の印刷

ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックして、申し込み確認画面にログインし、出願時に必要となる提出書類の一部(「志願内容確認票(提出用)」等)を印刷してください。



生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると、申し込み一覧画面が表示されます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

申し込み確認

全て入力(選択)して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	(半角)
受付番号	<input type="text"/>	(半角)
セキュリティコード	<input type="text"/>	(半角)

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#) から

半角にご注意ください。

各種確認欄の「提出書類一覧」ボタンをクリックすると、必要書類の画面が表示されます。

申し込み一覧

生年月日:  
受付番号:  
セキュリティコード:

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
		学校推薦型選抜(推薦1)(大学入学共通テストを課さない)	済: 入金日	<input type="button" value="提出書類一覧"/> <input type="button" value="写真アップロード"/> <input type="button" value="志願内容確認票(提出用)"/> <input type="button" value="受験票"/> <input type="button" value="確認メール"/> <input type="button" value="J-Bridge Systemへ評価項目を入力する"/>

「志願内容確認票(提出用)」,「宛名ラベル」の  ボタンをクリックし、印刷してください。

(試験区分によっては、印刷する書類が他にもありますので、同様に印刷してください。)

- ※ 印刷はモノクロ・カラーどちらでも可
- ※ 試験区分によって下記の画面表示は異なります

## 必要書類

続いて下記に従って出願手を完了してください。

### 1. 必要書類の郵送又は持参 詳細については[こちら](#)から。

下記の書類を募集要項で定められた出願期間内【必着】に、九州工業大学の窓口まで郵送又は持参してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票 (提出用)	出願内容に間違いがないか確認してください。	
2			
3			
4	宛名ラベル	印字されている志望学部・類、差出人に誤りがないか確認してください。市販の角形2号封筒 (A4を折らずに入れられるサイズ) に宛名ラベルを貼付け、必要書類を入れて「速達簡易書留郵便」で郵送してください。	
5			
6			

### 2. 受験票の印刷

受験票は、募集要項で定められた日時に降にダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申込確認 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) から受験票をA4サイズで印刷してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。

なお、受験票の印刷手順は、募集要項をご参照ください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。

終了する

## 主体性等申告の登録及び印刷 ※情報工学部のみ

Step7「入学検定料のお支払い方法確認」の後の画面で表示される「J-Bridge System へ評価項目を入力する」ボタンを押してください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

**出願登録完了**

出願手続はまだ完了していません。  
受付番号及びセキュリティコードは出願した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXXX
セキュリティコード	XXXX

続いて下記に従って出願手続を完了してください。

### 1. 主体性等申告の登録及び印刷

「主体性等申告」について、以下の「J-Bridge System へ評価項目を入力する」ボタンを押して、高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する内容を「J-Bridge System」に登録し、印刷したものを提出してください。

**J-Bridge System へ評価項目を入力する**

「新規会員登録」ボタンをクリックしてください。  
なお、「J-Bridge System」に会員登録済みの場合は、「ログイン画面へ」ボタンを押してください。

### J-Bridge System 会員登録確認

J-Bridge Systemにすでに会員登録済みの方はこちらからログインしてください。

**> ログイン画面へ**

---

はじめてご利用の方はこちらから新規会員登録をしてください。

**> 新規会員登録**

画面の指示に従い、会員登録を行ってください。

## J-Bridge System 会員登録（仮登録）

**メールアドレス** 必須

ご登録いただいたメールアドレスは会員IDになります。

※ 携帯メールアドレスをご登録いただく場合、[j-bridgesystem.jp](http://j-bridgesystem.jp)ドメインからの受信を許可してください。

\*\*\*\*\*@\*\*\*\*.\*\*\*\*\*.ac.jp

---

### 個人情報の取り扱いについて・利用規約

下記を確認してください。  
画面に表示されている「個人情報の取り扱いについて」および「J-Bridge System 利用規約」を確認のうえ、それぞれのチェックボックスにチェックを入れてください。  
そのうえで、「同意して仮登録する」ボタンを押下する事で、本登録に進みます。

なお、J-Bridge Systemの記載・入力内容に関してのお問合せは、受験大学の窓口へお願いします

> 個人情報の取り扱いについて

※ スクロールして必ず最後までお読みください

個人情報の取り扱いについて

下記に同意いただいた上で、J-Bridge Systemへの入力を開始してください。

学校法人河合塾は受験生の皆さんが進学を希望している大学等からの委託を受け、当該大学等の「選抜」に関する個人情報の取り扱いを含む各種業務を行っております。

個人情報の取り扱いについて に同意する

> J-Bridge System 利用規約

※ リンクをクリックして必ず最後までお読みください

J-Bridge System 利用規約 に同意する

> 同意して仮登録する

## J-Bridge System 仮登録完了

仮登録完了メールを送信しました。  
メールのURLから本登録をおこなってください。

登録されたメールアドレスに記載の URL にアクセスして、パスワードを設定してください。  
※登録されたメールアドレス(ID)とパスワードは、再度「J-Bridge System」にログインする場合に必要となりますので、必ずメモを取っておいてください。

## J-Bridge System 会員登録（本登録）

パスワードを設定してください。

\_\_\_\_\_

**ID（メールアドレス）**

\*\*\*\*\*

\_\_\_\_\_

**パスワード** 必須

※ パスワードはアルファベットの大文字・小文字両方と数字の組み合わせで8文字以上入力してください。

\*\*\*\*\*

\_\_\_\_\_

**パスワード（確認）** 必須

\*\*\*\*\*

\_\_\_\_\_

**> 会員登録する**



インターネット出願登録時に発行された「受付番号」を入力し、「出願を登録する」ボタンを押してください。  
※「受付番号」が不明な場合は、インターネット出願登録時に配信されたメールを確認してください。

## 出願登録確認

出願対象を確認し、内容に間違いがなければ「出願を登録する」ボタンを押して登録してください。

\_\_\_\_\_

**出願対象**

・九州工業大学  
推薦 I（情報工学部）

\_\_\_\_\_

**受付番号** 必須

Web出願登録時に発行された受付番号

※ 本人確認のため、Web出願登録時に発行された受付番号を入力してください。

\*\*\*\*\*

\_\_\_\_\_

**> 出願を登録する**



活動内容を登録するトップページの画面において、「九州工業大学/推薦 I (情報工学部)/(インターネット出願登録時の受付番号)」を押してください。

※ 本学で複数回登録したり他大学で登録したことがある場合は当該内容も表示されますので、必ず「志望大学・学部、インターネット出願登録時の受付番号(入学検定料を支払って提出するもの)」の表示内容を確認のうえ、出願登録を行う内容を選択してください。

なお、選択ミスがないよう、入学検定料を支払った後に、「入学検定料の支払い状況」を確認のうえ、活動内容を登録することも可能です。(「入学検定料の支払い状況」は、この画面のほか、インターネット出願登録の「申し込み一覧画面」にて、「受付番号」と「お支払い状況」を確認することが可能です。)

## 登録一覧

⚠️

- 対象の出願が表示されていない場合は、出願を行ったサイト上のリンク(ボタン)からJ-Bridge Systemへ移行してください。移行時にJ-Bridge Systemへ登録を行います。
- 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

九州工業大学 >

推薦 I (情報工学部)

(\*\*\*\*\*)

出願締切日: 未提出/未支払

<インターネット出願登録の申し込み一覧画面(「受付番号」と「お支払い状況」の確認)>

### 申し込み一覧

氏名(フリガナ):  
生年月日:  
受付番号:  
セキュリティコード:

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
XXXXX			済: クレジットカード (NICOS) 入金日	<a href="#">提出書類一覧</a> <a href="#">写真アップロード</a> <a href="#">志願内容確認票 (提出用)</a> <a href="#">受験票</a> <a href="#">確認メール</a> <a href="#">J-Bridge System へ評価項目を入力する</a>

「申請を開始する」ボタンを押して、活動内容を登録(入力)してください。

※ 該当する活動内容がない場合、「該当なし」などの登録(入力)は不要です。

<画面の例>

## 申請項目一覧

九州工業大学  
推薦 I (情報工学部)

⚠ 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

募集要項を確認して登録してください。  
> [募集要項](#)

主体性等申告 申請可能数：1件

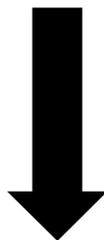
⊕ 申請を開始する

< 登録一覧へ戻る

> 提出手続きへ

< [Web出願システムへ](#)

> 印刷画面へ



## 入力にあたっての注意事項等

設問内容(以下参照)をよく読んだうえで、活動内容を登録(入力)し、「保存して申請項目一覧へ戻る」または「保存して回答内容を確認する」ボタンを押してください。

### 主体性等申告の設問内容

#### 【主体性】

高校入学後に取り組んだ活動のうち、主体性・多様性・協働性の要素を持つ活動に関して、【主体性(主体的に取り組んだ活動)】の要素について300字以内にまとめて入力してください。取り組んだ活動は、入力する3つの要素で同じものでも異なるものでも構いません。

入力の際には、①活動内容、②活動において、その要素をどのように発揮したり身につけたりしたか、③それを本学入学後にどのように生かすことができるか、がわかるようにしてください。

#### 【多様性】

高校入学後に取り組んだ活動のうち、主体性・多様性・協働性の要素を持つ活動に関して、【多様性(多様な人々と取り組んだ活動)】の要素について300字以内にまとめて入力してください。取り組んだ活動は、入力する3つの要素で同じものでも異なるものでも構いません。

入力の際には、①活動内容、②活動において、その要素をどのように発揮したり身につけたりしたか、③それを本学入学後にどのように生かすことができるか、がわかるようにしてください。

#### 【協働性】

高校入学後に取り組んだ活動のうち、主体性・多様性・協働性の要素を持つ活動に関して、【協働性(他者と協働して取り組んだ活動)】の要素について300字以内にまとめて入力してください。取り組んだ活動は、入力する3つの要素で同じものでも異なるものでも構いません。

入力の際には、①活動内容、②活動において、その要素をどのように発揮したり身につけたりしたか、③それを本学入学後にどのように生かすことができるか、がわかるようにしてください。

### 「主体性等申告」登録内容の評価では、主に以下の点に着目します。

#### 【主体性】

その活動に主体性を持って関わり、得られた知見等を今後につなげようとする姿勢があるか

#### 【多様性】

他者の持つ多様な意見に触れられるような活動となっており、得られた知見等を今後につなげようとする姿勢があるか

#### 【協働性】

活動の目的達成に対する自身や他者の役割・貢献を客観的に評価し、得られた知見等を今後につなげようとする姿勢があるか



登録(入力)完了後、活動実績の申請項目一覧画面の「参照」ボタンを押すと、登録(入力)した活動内容が表示されますので、登録(入力)した活動内容に問題がないことを必ず確認のうえ、「提出手続きへ」ボタンを押してください。

なお、登録(入力)した活動内容を変更する場合は、「編集・削除」ボタンを押してください。

申請項目一覧

九州工業大学  
推薦I (情報工学部)

⚠️ • 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

募集要項を確認して登録してください。  
> 募集要項

主体性等申告 申請可能数: 1件

申請 1	主体性等申告	回答中 ✓	参照	編集	削除
---------	--------	----------	----	----	----

登録一覧へ戻る    **提出手続きへ**    Web出願システムへ    印刷画面へ

「参照」ボタンをクリックすることで、登録(入力)したものを確認できます。

「編集」ボタンをクリックすることで、登録(入力)したものを編集できます。

「削除」ボタンをクリックすることで、登録(入力)したものを削除できます。



登録(入力)した活動内容に問題がないことを確認したら、「提出する」ボタンを押してください。  
なお、「提出する」ボタンを押すと、登録(入力)した活動内容の変更ができなくなりますので、注意してください。

**提出内容の最終確認** (提出はまだ完了していません)

※内容を確認し、下部の[提出する]ボタンを押下してください

九州工業大学  
推薦 I (情報工学部)

**主体性等申告**

**主体性等申告** 編集

**【主体性】** ✓  
\*\*\*\*\*

**【多様性】** ✓  
\*\*\*\*\*

**【協働性】** ✓  
\*\*\*\*\*

< 申請項目一覧へ戻る **> 提出する**



「印刷」ボタンを押して印刷し、出願書類とともに提出してください。

**全申請印刷** 提出済 / 未支払

九州工業大学  
推薦 I (情報工学部)

印刷

**主体性等申告**

**主体性等申告** 編集

**【主体性】** ✓  
\*\*\*\*\*

**【多様性】** ✓  
\*\*\*\*\*

**【協働性】** ✓  
\*\*\*\*\*

< 申請項目一覧へ戻る

(3) 提出書類

インターネット出願登録完了後、次の書類等を整え提出してください。

区分	書類名称	備考
インターネット出願登録物の印刷物	①志願内容確認票 (提出用)	インターネット出願登録後、印刷したもの。(印刷の手順は26ページから記載のとおりです。)
	②宛名ラベル 【郵送の場合のみ】	提出書類を郵送する場合は、インターネット出願登録後、印刷したものを、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付けてください。(持参の場合は印刷・貼付けは不要です。印刷の手順は26ページから記載のとおりです。)
	③主体性等申告書 【情報工学部のみ】	<p>高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する内容を「JBS」に登録し、印刷したものを提出してください。</p> <p>なお、主体性申告書の作成にあたっては、本学ホームページに掲載している「学部入学者選抜における提出書類の作成について」を必ず確認のうえ、作成してください。</p> <p>○学校推薦型選抜サイト <a href="https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html">https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html</a></p> 
その他必要書類	④推薦書 (学校推薦型選抜(推薦I)出願用)	<p>本学所定の様式に出身学校長が作成し厳封したもの。</p> <p>様式は下記の本学ホームページからダウンロードしてください。</p> <p>○学校推薦型選抜サイト <a href="https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html">https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html</a></p> 
	⑤調査書	<p>文部科学省が定めた様式により出身学校長が作成し厳封したもの。(指導要録の保存期間が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、「卒業証明書」及び「成績通信簿」を提出してください。)</p> <p>※調査書の別紙(活動報告書など)は添付しないでください。ただし、やむを得ない事情がある場合は事前に本学にご相談ください。</p> <p>※過年度卒業生については、在籍当時の様式で構いませんが、今年度発行したものを提出してください。</p>
	⑥主体性等申告書 【工学部のみ】	<p>本学所定の様式に高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する内容を志願者本人が記入したものを提出してください。</p> <p>様式は下記の「本学ホームページ」または「出願登録の完了画面」のいずれかからダウンロードしてください。</p> <p>なお、主体性申告書の作成にあたっては、本学ホームページに掲載している「学部入学者選抜における提出書類の作成について」を必ず確認のうえ、作成してください。</p> <p>○学校推薦型選抜サイト <a href="https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html">https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html</a></p> 
	⑦英語資格・検定試験のスコア証明書等 【※利用者のみ】	<p>9ページに記載している英語資格・検定試験のスコアを利用する志願者は、利用する英語資格・検定試験の名称、スコア等の情報をインターネット出願登録時に入力した上で、当該スコアについて本学が指定する公式な証明書(10ページ参照)を提出してください。なお、利用できる英語資格・検定試験のスコアは1つのみとなります。その他、詳細は9ページ以降を確認してください。</p>

※ 上記以外の書類は、提出しないでください。(ただし、本学が個別に指定した場合を除く。)

なお、「顔写真データ」はインターネット出願登録時のみ必要です。

区分	名称	備考
出願登録 インターネット	顔写真データ 【※郵送または持参による提出は不要】	次の条件を満たす顔写真データを、インターネット出願登録時にアップロードしてください。 ・カラー(白黒不可), 無背景, 無帽, 上半身・単身正面向きで3ヶ月以内に撮影したもの ・形式は JPEG/PNG のいずれか ・ファイルサイズは 100KB 以上 5MB 以下

#### (4) 提出方法

市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを貼り付け、提出書類を入れて、「速達簡易書留」にて郵送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

なお、提出書類が出願期間内に本学へ到着しない可能性がある場合は、下記「(6)提出先」まで持参による提出も可能です。(11月8日(金)17時まで)この場合、宛名ラベルの印刷・貼り付けは不要です。また、受付時間は9時から17時まで(土・日・祝日を除く。)です。

#### (5) 出願期間

出願期間(提出書類受付期間)は、次のとおりです。

令和6年11月1日(金)～11月8日(金)17時必着
----------------------------

※ ただし、インターネット出願登録は、令和6年10月25日(金)9時から開始することが可能です。

なお、インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。(出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。)

#### (6) 提出先

工 学 部	九州工業大学(戸畑キャンパス) 大学院工学研究院事務課教務係 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 電話 093-884-3332
情報工学部	九州工業大学(飯塚キャンパス) 大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係 〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4 電話 0948-29-7519

## 8. 出願上の注意事項

- (1)提出書類に不備がある場合は、出願を受理できないことがあります。
- (2)受理した提出書類は、いかなる理由があっても返却できません。
- (3)既納の入学検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。下記のアからエのいずれかに該当する場合は、50ページ「23. 入学試験に関する問い合わせ先」へ連絡後、本学が指定する返還金請求書等をご提出いただくことで入学検定料を返還します。
- ア 提出書類を郵送または持参しなかった場合
    - ※ インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。(出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。)
  - イ 提出書類の不備により出願が受理されなかった場合
  - ウ 本学が指定する自然災害の被災者で、入学検定料免除の手続を行った場合
    - 自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み  
<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>
  - エ 誤って二重に支払った場合
- 
- (4)提出書類に虚偽の記載が認められた者は、合格発表後でも合格を取り消すことがあります。
- (5)入学検定料を支払い、提出書類を郵送または持参した後は、提出書類の変更はできません。  
提出書類のうち、「志願内容確認票」については、入学検定料のお支払い方法確認画面の「登録」ボタンを押す前であれば、インターネット出願登録サイトにて、志願者自身で変更できます。また、「登録」ボタンを押した後でも、入学検定料を支払う前であれば、再度出願登録を行うことで、変更できます。なお、入学検定料を支払った後で、提出書類を郵送または持参する前に変更を希望する場合は、インターネット出願登録後に印刷した「志願内容確認票(提出用)」のチェック欄を確認してください。
- (6)国公立大学・学部の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)に出願することができるのは、一つの大学・学部のみです。
- (7)出願後に住所等を変更した場合は、速やかに50ページ「23. 入学試験に関する問い合わせ先」へ連絡してください。
- (8)障がい等を有する志願者は、40ページの「9. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談」を参照のうえ、必要に応じて出願の前に必ず申し出てください。

## 9. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談

障がい(下表参照)等があり、受験及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願前に、下記(3)の連絡先まで配慮に関する事前相談をしてください。

特に、体幹及び両上下肢の機能障がいが著しく、代筆解答を希望する者は、できるだけ早い時期にご相談ください。

なお、大学入試センターに配慮に関する事前相談をした者は、必ず本学にも事前相談をしてください。

区分	障がいの程度
視覚障がい者 (強度の弱視者を含む。)	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のものまたは視力以外の視機能障がいが高いもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度のもの
聴覚障がい者 (強度の難聴者を含む。)	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能または著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能または困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 (身体虚弱者を含む。)	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

※ 学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠

(注)上記に該当しない場合でも、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験を希望する場合も、試験場設定などの対応の関係から必ず申し出てください。

※ 事前相談は障がいのある者等に本学で可能な対応についてあらかじめ双方で確認することで、受験及び修学にあたりより良い方法等を実現するために行うもので、障がいのある者等の受験や修学を制限するものではありません。

### (1) 配慮に関する事前相談の期限

令和6年10月4日(金)まで

※ 上記の期限後に受験及び修学上の配慮が必要となった場合にも、下記(3)の連絡先に必ずご相談ください。

※ 相談の内容や時期によっては、本学の試験日までに対応できず、受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

### (2) 配慮に関する事前相談の方法

下記(3)に連絡して事前相談申請書を請求し、必要事項を記入の上、診断書等を添付して送付してください。必要な場合は、本学において、志願者自身またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

### (3) 配慮に関する事前相談の連絡先及び送付先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号(戸畑キャンパス)

九州工業大学入試・教育接続課入試係

電話 093-884-3056

(4) 過去の学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)における受験上の配慮の受入れ・対応実績

区分	障がい等を有する入学志願者の事前相談に対して本学が許可した内容
視覚障がい者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拡大鏡の使用</li> <li>・スクリーン投影時に見えづらい場合、スクリーンへの接近、口頭もしくは表示の拡大により、不明箇所を確認すること</li> <li>・ホワイトボードを使用時に見えづらい場合、ホワイトボードへの接近、ホワイトボードの光が反射しない場所への移動</li> </ul>
聴覚障がい者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補聴器または人工内耳の装用(FM 電波等の受信機能のスイッチを切って使用する)</li> <li>・注意事項等の文書による伝達</li> <li>・面接試験の口頭試問における質問事項について、必要に応じて(聴き取ることが困難である部分についてのみ)文書による伝達</li> <li>・面接時に面接員等関係者がマスクを着用しないようにすること</li> </ul>
肢体不自由者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子の持参使用</li> <li>・試験場への乗用車での入構</li> <li>・集合場所までの付添者の同伴</li> <li>・係員が障がい者用トイレへ案内</li> <li>・係員が車椅子と便座の移乗を介助</li> <li>・板書の代わりに紙と鉛筆の使用</li> <li>・主体性等申告書のパソコンでの入力(工学部)</li> </ul>
病弱者 (身体虚弱者を含む。) その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インスリンの試験場内への持ち込み</li> <li>・血糖測定器の試験場内への持ち込み</li> <li>・補食(ブドウ糖、クッキー)の試験場内への持ち込み</li> <li>・試験時間中の血糖測定及び補食</li> <li>・喘息発作時の気管支拡張薬メプチンエアー及び簡易吸入器の使用</li> <li>・面接控室及び面接室で気管支拡張薬メプチンエアー及び簡易吸入器を机の上に置くこと</li> <li>・受験時、面接時、インターネット出願登録用顔写真撮影時における帽子の着用</li> <li>・解答時間を1.3倍に延長</li> <li>・別室の設定</li> <li>・クールダウン時の保健センター利用</li> </ul>

※ 下記 Web サイトより、障がいを持つ入学希望者向けの入学前相談を申し込むことができます。ただし、この事前相談を利用した場合も必ず40ページの(1)～(3)の手続を行ってください。

○障がい学生入学前相談

<https://sog-sien.jimu.kyutech.ac.jp/nyugakumae/index.html>



## 10. 一般選抜への出願

本学の学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)に合格した場合、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはならないので、注意してください。(ただし、47ページの「19. 推薦入学の辞退」で定める手続を行った者を除く。)

## 11. 学校推薦型選抜(推薦Ⅱ)への出願

国公立大学の学校推薦型選抜へ出願できるのは、1つの大学・学部のみとなっており、本学工学部の学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)(大学入学共通テストを課さない)に出願し、不合格となった場合は、同一類を志望する場合に限り、本学工学部の学校推薦型選抜(推薦Ⅱ)(大学入学共通テストを課す)に出願することができます。

## 12. 志願状況

志願状況については、令和6年11月6日(水)から本学のホームページでお知らせする予定です。

なお、ホームページの更新時刻は、毎日(土・日・祝日は除く。)19時頃の予定です。

○入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>



### 13. 受験票

令和6年11月21日(木)17時以降に受験票をダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの「申込確認」画面から受験票をA4サイズで印刷して、試験当日に持参してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。

なお、受験票の印刷手順は、以下のとおりです。

(1) ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックすると、申し込み確認画面が表示されます。



(2) 生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると、申し込み一覧画面が表示されます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

(3) 各種確認欄の「受験票」ボタンをクリックすると、受験票が表示されますので、A4サイズで印刷してください。

※ 試験日等が記載されていることを必ず確認のうえ、当該受験票を試験当日に持参してください。

※ 入学試験成績等の開示請求(詳細は、49ページの「21. 入学試験成績等の開示」を参照してください。)を行う場合は、受験票が必要となりますので、ダウンロードした受験票は合格発表後も大切に保管しておいてください。

(受験票は令和7年4月以降、ダウンロードできなくなります。)

## 1 4. 受験上の注意事項

- (1) 受験の際には、「本学の受験票」を必ず持参してください。  
なお、試験当日、「本学の受験票」を紛失または忘れた場合は、係員まで申し出てください。
- (2) 必ず指定された試験日の集合時間に、指定された試験場の集合場所まで集合してください。10分以上の遅刻者は試験を受けられなくなる場合があります。ただし、不測の事態等(大規模な災害・交通機関の遅延等)により遅刻した場合は、必ず係員に申し出てください。
- (3) 試験時間中は、係員の指示または許可がない限り、退室することはできません。試験の途中で退室した者(係員が指示または許可した場合を除く。)は、欠席者として取り扱います。
- (4) すべての試験を受験しなければ、合否判定の対象とはなりません。
- (5) 工学部の「適性検査 CBT(英語)」及び情報工学部の「適性検査 CBT(英語・数学・理科)」では、タブレット端末を受験者に各1台配付し、タブレット端末の問題を読んで、タブレット端末で解答します。(各学部ともメモ用紙を配付し、適性検査 CBT 終了時に回収します。)  
タブレットを用いた「適性検査 CBT」の実施方法は次のとおりです。  
※試験は、冒頭でタブレット端末の操作説明及び動作確認を行った後、解答を始めます。  
※英語の解答時間は20分、情報工学部における数学及び理科の解答時間は合わせて40分です。
- (6) 「適性検査 CBT」の試験時間中、筆記用具以外で机の上に置けるものは、「鉛筆キャップ」、  
「鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)」, 「時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)」です。
- (7) 試験時間中に日常的な生活騒音等(係員の巡視による足音・業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音など)が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (8) 自家用車を利用して送迎を行う場合は、学内(飯塚キャンパスのみ)の所定の駐車場または学外の有料駐車場で乗降を行ってください。事故防止のため、正門等付近における路上での乗降は避けてください。  
また、受験者以外(保護者、引率教員等)の試験場への立ち入りを禁止します。ただし、試験場内まで受験者に付き添う必要(特別な事情)がある場合は、事前に50ページの「23. 入学試験に関する問い合わせ先」まで相談してください。  
なお、飯塚キャンパスへの送迎は、所定の駐車場までの立ち入りに限り、事前相談は不要です。
- (9) 試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、水痘、新型コロナウイルス感染症等)に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。  
また、受験できない場合の追試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。  
なお、上記の内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページにてお知らせします。

○入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>



## 15. 不正行為

(1)適性検査及び個人面接の試験中に、カンニング<sup>注1</sup>をすること、44ページ「14. 受験上の注意事項」の(6)に記載の筆記用具及び机の上に置けるもの以外で許可していない用具<sup>注2</sup>を使用すること、係員の指示に従わないこと、迷惑行為などは不正行為となります。不正行為を行った場合は、直ちに受験を中止させ、退出を命じます。この場合、当該受験は無効とし、不正行為の内容によっては警察へ被害届を提出する場合があります。

(注1)あらかじめ試験開始前に用意した試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。

(注2)定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具及び携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類など(※ただし、本学が配付するタブレット端末を除きます。また、イヤホンについては装着していれば使用しているものとして不正行為となります。)

(2)適性検査の試験終了後から個人面接の試験開始までの間に、電子機器類<sup>注3</sup>を使用すること、係員の指示に従わないこと、迷惑行為などは不正行為となります。不正行為を行った場合は、直ちに退出を命じます。この場合、当該受験は無効とし、不正行為の内容によっては警察へ被害届を提出する場合があります。

(注3)携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等(※イヤホンについては装着していれば使用しているものとして不正行為となります。)

## 16. 合格発表

**日時：令和6年12月6日(金)16時**

本学ホームページに合格者の受験番号を掲載し、合格者に「合格通知書」等を郵送します。あわせて出身学校長に被推薦者の合否状況等を郵送します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

○入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>



(注)合格通知書等の氏名について、コンピュータで表記できない文字は置き換えられるか、カタカナ等で表記されますので、ご了承ください。

(例) 吉 → 吉      廣 → 廣      角 → 角

## 17. 入学手続

合格者には、合格通知書送付時に入学手続書類を同封しますので、令和6年12月19日(木)16時30分【必着】までに、下記(1)の提出先に「速達簡易書留」または「レターパック」にて郵送してください。

### (1) 提出先

学部	提出先
工学部	九州工業大学大学院工学研究院事務課教務係(戸畑キャンパス) 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 電話 093-884-3332
情報工学部	九州工業大学大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係(飯塚キャンパス) 〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4 電話 0948-29-7519

### (2) 留意事項

- ① 入学手続には、大学入学共通テスト受験票(学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)の合格者で大学入学共通テストに出願している者)の写しが必要となります。
- ② 本学学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)の合格者が、所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は、合格者としての権利を消失するとともに、47ページの「19. 推薦入学の辞退」で定める手続により入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりませんので注意してください。
- ③ 一つの国公立大学に入学手続を行った者は、これを辞退して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。ただし、先に入学手続を行った大学が定める手続により当該大学への入学辞退を許可された者を除きます。
- ④ 入学手続完了者で、令和7年3月までに高等学校等を卒業(修了)できない者は入学できません。

## 18. 入学手続時の納付金

- ・ 入学料 282,000円(予定額)
- ・ 諸納金(後援会費, 責善会費, 明専会費, 学生教育研究災害傷害保険料)  
82,300円(予定額)

(1) 既納の入学料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。

ア 入学手続をしなかった場合

イ 誤って二重に支払った場合

(2) 入学手続を完了した者が、令和7年3月31日(月)の17時までに入学を辞退した場合には、申し出により既納の諸納金相当額を返還します。ただし、既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。

(3) 授業料〔前期分・後期分とも各267,900円(予定額)〕の支払いは、入学手続時に申請していただく銀行口座から「振替による自動引落」にて行います。(前期は令和7年4月、後期は令和7年10月の予定)

(4) 授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料等が適用されます。

(5) 本学は「高等教育の修学支援新制度」の対象機関として認定を受けています。

本制度による支援を希望する場合は、審査結果が出るまでの期間、入学料及び授業料の納付は猶予されます。詳細については、合格通知書に同封の入学手続書類でお知らせします。

## ◆高等教育の修学支援新制度

この制度は、意欲ある子どもたちの進学を支援するため、入学料及び授業料の免除と、返還を要しない給付奨学金を支給するもので、大学等における修学の支援に関する法律に基づき実施されるもので、本学では、この制度が適用されます。

応募資格等制度の詳細は、文部科学省高等教育の修学支援新制度ホームページ及び日本学生支援機構給付奨学金ホームページをご確認ください。

○文部科学省ホームページ

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



○日本学生支援機構ホームページ(給付奨学金)

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>



## ◆奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金には、上記「高等教育の修学支援新制度」による給付奨学金の他に、貸与奨学金があり、学力や家計状況等により選考が行われます。

応募資格や貸与月額等の詳細は、日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

○日本学生支援機構ホームページ(貸与奨学金)

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>



なお、日本学生支援機構の奨学金の他に、地方公共団体などの奨学金もあります。本学において実績のある奨学事業団体は、本学公式ホームページをご確認ください。

○九州工業大学ホームページ(各種奨学金)

<https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/scholarship.html>



高等教育の修学支援制度による入学料・授業料免除制度、奨学金制度等に関する問合せ先  
担当窓口：学生支援課学生生活支援係 電話 093-884-3050

## 19. 推薦入学の辞退

本学学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)の合格者がやむを得ず入学を辞退しようとする場合は、入試・教育接続課入試係(電話：093-884-3056)まで事前に連絡し、A4サイズの用紙に、受験番号、氏名、合格学部・類及び具体的な辞退理由(一身上の都合等は不可)を明記した「推薦入学辞退願」を出身学校長経由で本学学長宛(九州工業大学入試・教育接続課入試係気付)に令和6年12月19日(木)16時30分【必着】までに提出してください。本学にて内容を検討のうえ、許可された場合は、入学辞退を認めます。

その他、詳細については入学手続書類にてお知らせいたします。

## 20. 合格者に対する入学前教育

九州工業大学では、学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)の合格者には、合格発表から入学までの間に、大学の授業を理解するために必要な基礎学力を身に付けるとともに、大学における学修意欲を高めてもらうために、入学前教育として、通信教育プログラムに参加してもらいます。

### (1) 両学部共通の入学前教育

#### ① 実施内容

- ・通信教育プログラム

本学が指定する通信教育プログラムを利用して自宅学習を進めてもらい、学力の維持・向上を図ることを目的としています。詳細については1月中旬にオンライン説明会を実施します。

#### ② 費用等

通信教育プログラムの教材費は大学で負担します。ただし、受講のための通信費については、各自で負担をお願いします。

### (2) 工学部の入学前プログラム

工学部では、学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)の合格者に対して、合格発表から入学までの間に、できる限り多くの学習の機会を提供し大学における学修意欲を高めてもらうために、入学前教育として、合格者ガイダンス及び類別のプログラムを実施します。

#### ① 実施内容

12月中旬以降にオンラインにて実施します。

大学での教育内容を説明して、大学入学に向けた準備をしてもらうことを目的としています。

#### ② 費用等

参加のための通信費については、各自で負担をお願いします。

### (3) 情報工学部の入学前研修会

情報工学部では、入学後に有意義な大学生活を送ることができるように、学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)合格者に対して、大学の授業を理解するために必要な基礎学力を身に付けることを目的とした学部独自の通信教育プログラムを提供するとともに、入学前研修会を実施します。

#### ① 実施時期・場所

学部独自の通信教育プログラムについては、合格発表後に受講に関する詳細をお知らせします。入学前研修会については、まず12月中旬にオンラインにて事前説明会を実施します。その後、3月初旬に、福岡県内の宿泊施設を利用して宿泊をともなう研修を実施する予定です。(場合によっては、3月初旬の研修についても通信教育プログラムによる研修に変更することがあります。)いずれも、高等学校等の授業にできるだけ差し支えないように実施する予定です。

#### ② 実施内容

入学前研修会では数学、物理の高等学校レベルの内容についての講義を行い、また、大学の学び方や大学生活に関するガイダンスも実施します。

#### ③ 費用等

受講のための通信費については、各自で負担をお願いします。入学前研修会にかかる宿泊費、食事代、教材費等は大学で負担します。入学前研修会の会場までの交通費については各自負担をお願いしますが、遠方からの参加者については、一部を大学で補助します。

## 2 1. 入学試験成績等の開示

令和7年度学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)に係る受験者の個人成績等を、下記のとおり開示します。

区分	内容・方法等
(1)開示対象	①入学試験成績 ②出身学校長作成の調査書
(2)開示内容	①入学試験成績 合格者、不合格者を問わず、総得点及び募集単位の合格者最低点を開示します。 情報工学部は、合格者は合格した類、不合格者は第1志望の類での成績とします。 ②出身学校長作成の調査書 客観的な数字、成績、出欠の記録を開示します。ただし、「指導上参考となる諸事項」及び「備考」等、教員が自由に記述した部分を除きます。
(3)申込期間	令和7年5月7日(水)から令和7年5月30日(金)【必着】まで ただし、土・日は除きます。
(4)請求者	受験者本人に限ります。(代理人による申し込みは認められません。)
(5)申込方法	本学所定の申込様式を、本学ホームページ(令和7年4月下旬掲載予定)で入手し、九州工業大学受験票及び切手を貼った返信用封筒(長形3号120mm×235mm)を添付のうえ、郵送で申し込んでください。 令和7年5月30日(金)17時まで、到着したものに限り受理します。 ○入試に関する重要なお知らせ <a href="https://www.kyutech.ac.jp/examination/">https://www.kyutech.ac.jp/examination/</a> 
(6)開示方法	受付から約20日以内に、受験者本人へ簡易書留郵便で郵送します。
(7)その他	令和6年度以前の入学者選抜に係る個人成績は開示しません。

※ 入試成績等情報の開示に関する詳細については、入試・教育接続課入試係(電話:093-884-3056)に問い合わせてください。

## 2 2. 個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、本学における次の業務に利用します。

- (1)入学者選抜及び入学手続きに関する業務。
- (2)教務関係(学籍管理, 修学指導及び教育課程の改善等)に関する業務。
- (3)学生支援関係(健康管理, 入学科免除, 授業料免除, 入学科徴収猶予, 奨学金及び就職支援等)に関する業務。
- (4)入学者選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務。ただし, 調査・研究結果の発表に際しては, 個人が特定できないように処理します。
- (5)その他, 個人が特定できない形式で行う統計に関する業務。

また, 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格者決定業務を円滑に行うため, 可否及び入学手続等に関する個人情報を, 独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。

- ※ 一部の業務については, 本学より委託を受けた外部の業者において行うことがあります。
- ※ 取得した個人情報は, 「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人九州工業大学個人情報の保護に関する規則」に基づき, 適切に取り扱います。

## 2 3. 入学試験に関する問い合わせ先

本学の学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)に関する照会については, 月曜日から金曜日(ただし, 祝日を除く。)の8時30分から17時15分までの間に, 下記に問い合わせてください。

工 学 部	九州工業大学大学院工学研究院事務課教務係(戸畑キャンパス) 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 電話 093-884-3332
情報工学部	九州工業大学大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係(飯塚キャンパス) 〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4 電話 0948-29-7519

### ※不測の事態発生時等における諸連絡

災害など不測の事態が発生し, 入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応については, 本学のホームページ等により周知しますので, 注意してください。

また, 不測の事態等(大規模な災害・交通機関の遅延等)により受験できない恐れのある者は, 上記の「2 3. 入学試験に関する問い合わせ先」に連絡してください。

○入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>



## 24. 安全保障輸出管理

九州工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「九州工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

なお、詳細については、下記のホームページを参照してください。

○九州工業大学安全保障輸出管理

<https://www.kyutech.ac.jp/exchange/anpo.html>



## 25. ノートパソコンの必携

九州工業大学では、非常に多くの授業でパソコンを用いた演習が行われており、演習以外でも電子データでの教材配布やレポート提出などパソコンの利用が必須となっています。このことから、本学に入学するすべての学生を対象にノートパソコンの必携化を実施し、入学までに準備いただく各個人所有のノートパソコンを大学や自宅での学修に利用していただきます。学部によりスペック要件が異なりますので、本学ホームページで詳細をご確認のうえ、ご準備ください。

なお、本制度に伴う経済的支援についても本学ホームページに掲載しています。

○ノートパソコン必携化のお知らせ

[https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/kyutech\\_byod.html](https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/kyutech_byod.html)



## 26. 入学後の住居

本学では、住居等の斡旋は行っておりません。

なお、民間の不動産会社のほか、本学戸畑キャンパス及び飯塚キャンパスの中には九州工業大学生活協同組合(大学生協)があり、アパート探しだけでなく、家具家電、パソコン、教科書・教材に関する紹介も行う【新入生サポートセンター】を期間限定で開設しています。

また、新入生サポートセンターではオンラインでのお部屋探しにも対応しております。

詳しくは、九州工業大学生協の『受験生・新入生応援サイト』を参照してください。

○受験生・新入生応援サイト

<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/kit-coop/newlife-t/>



## 27. キャンパス全面禁煙

九州工業大学では、学生並びに教職員の疾病予防、健康の維持・増進、さらには快適な学習・職場環境づくりを推進していくために、全キャンパスを全面禁煙としています。なお、詳細については、下記のホームページを参照してください。

○キャンパス全面禁煙宣言

<https://www.kyutech.ac.jp/information/nonsmoking.html>



## 28. 各学部のアドミッションポリシー

### 工 学 部

#### 【技術者としての育成目標・求める人物像】

工学部は大学開学以来の学部で、110年を超える歴史をもちます。建学の精神である「技術に堪能なる士君子」、安川敬一郎氏の「鍊心壯膽(胆)」に象徴される理念が今も伝統として残るとともに、その精神は工学部の専門教育の中で知識と技術の修得とともに育まれてきました。

工学部では大学全体の入学者受入方針に加え、110年を超える歴史と伝統に基づく「ものづくり」をキーワードとして、建設社会工学科、機械知能工学科、宇宙システム工学科、電気電子工学科、応用化学科、マテリアル工学科の6学科それぞれの分野において、高度な専門技術を身につけた人材を養成します。

工学は各専門領域の工学体系において、より効率的に、快適に、高度利用することをめざした学問です。工学部は、これからの地球や生活環境に調和した技術を創出し、社会に貢献する人を世に送り出すために、幅広い教養、豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者の育成をめざしています。

そこで、工学部が入学時点で入学者にもってほしいと期待する素養や能力は以下のとおりです。

- (1) 数学、理科(物理・化学)を学ぶことが好きで、それらの基礎学力をもつ人
- (2) ものづくりに興味があり、工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組める人
- (3) 自己の向上をめざすさまざまな活動に主体的に参加して、多様な知識を吸収し、自信に満ちた意思を伝えることができる人
- (4) ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み、最後までやりとげる意欲をもつ人

本学部での授業内容を理解するために、高等学校等における数学と理科(物理・化学)を特に学んでおくことを望みます。

#### 【入学者選抜の基本方針】

##### 学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)

論理的なコミュニケーション力を持ち、理数系基礎学力を有することを問う選抜です。そのために、適性検査(個人面接及びCBT)で主に(1)、(2)を、主体性等評価(書類審査及び個人面接)で(3)、(4)を、調査書で主に(1)を評価します。

具体的には、面接及びCBT(Computer Based Testing)を用いた適性検査(基礎的学力の評価)、書類審査及び面接をもとにした主体性等に関する評価の結果、調査書に基づき選抜を実施します。面接試験では、高等学校の学習で理解できる「数学及び理科」の基礎的問題についての口頭試問により、その理解度(論理性、計算力、表現力を含む)を確認するとともに、主体性等を含む工学分野の学びに対する適性(科学・技術に対する興味や意欲、専門に対する適性、自律的かつ対話的な学習態度など)や自分の考えの表現力について調査書、推薦書及び主体性等申告書の内容とあわせて評価します。いずれも論理的な対話能力の評価を含みます。英語分野の適性(基礎的学力)はCBTにより評価します。調査書については、「全体」又は「数学及び理科」の評定平均値が高い方を点数化します。これらを総合した評価の総得点の高い順に合格者を決定します。

## (類別の育成目標・求める人物像)

### 工学1類

#### 【技術者としての育成目標】

建築・国土デザイン系の学問の基礎を学び、建設社会工学科へ進級する類型です。「豊かな生活空間及び都市・建築の創造」、「災害に強い社会基盤の建設と運用・維持管理」に関する知識・技術を修得し、安心と豊かさを実感できる国土及び安全快適で環境と調和した社会基盤施設や建築物をつくり、それらを通じて持続可能な社会の形成に貢献できる、人間性豊かな高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、数学と理科(理科の中では、特に、物理)に関して高い能力と関心をもつ人

建築・国土デザイン分野に興味があり、種々の建築物及び社会基盤施設の安心・安全な設計・施工技術や都市・地域における持続可能な「まちづくり」に高い関心を持ち、能動的に学修に取り組む意欲のある人

### 工学2類

#### 【技術者としての育成目標】

機械・制御系の学問の基礎を学び、機械知能工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。身の回りで起こる様々な自然現象を支配する原理や力学法則を理解し、その知識を活用して人類の幸福や自然との共生、先進的な宇宙利用に役立つ「もの」をつくることができ、広い視野をもって時代の変化に柔軟に対応できる能力を備えた高度技術者の育成と、宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

機械・制御・宇宙工学分野に関心があり、主体的に学修に取り組み楽しむことができる人

専門性を基礎として新たな価値の実現にチャレンジし続ける人

国際性を身につけ、高い見識と品格を有する高度技術者たらんと努力する人

### 工学3類

#### 【技術者としての育成目標】

電気・電子・通信系の学問を修得するために必要となる基礎科目を学び、電気電子工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。電力、電気電子材料、電子回路・機器とそれらを結ぶシステム技術を含む幅広い知識と技術を修得し、電気に関連した技術を利用する全ての産業・社会分野において、創意を發揮し、あらたな技術の開発、「もの」やシステムを創出できる行動力のある高度技術者の育成と、宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

電気・電子・通信・宇宙工学分野に関心をもつ人

将来、電気エネルギーを高度に利用するためのシステム、機能材料や電子機器の設計、さらに電気の学問分野に関連する光、音、波の要素技術、それらと高度情報処理技術を融合した次世代のコンセプトの創出に取り組める素養の形成に能動的に取り組める人

### 工学4類

#### 【技術者としての育成目標】

化学系の学問の基礎を学び、応用化学科へ進級する類型です。有機化学、無機化学、物理化学、化学工学の基礎知識を学び、環境、エネルギー、バイオ、医薬などにかかわる新材料の合成から化学プラントの設計まで、化学に関する幅広い知識・技術を修得して、人類と地球に優しい新しい物質を作り出し、未来の社会に貢献できる高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、特に化学に関して高い能力と関心をもつ人

エネルギー、環境、バイオ、医療などに貢献する新材料をつくり出し、先端産業の発展に貢献したい人  
化学技術や新物質が自然や社会に及ぼす影響を考え、新しい工業生産技術・方法を開発したい人

### 工学5類

#### 【技術者としての育成目標】

マテリアル系の学問の基礎を学び、マテリアル工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。鉄鋼、合金、半導体、セラミックス、複合材料など「もの」の性能を決定するマテリアルの構造と性質を科学的に解明し、新しいマテリアルを設計製造するなど、高度な材料開発とともに、資源、リサイクル、エネルギー問題にも取り組むことができる高度技術者の育成と、材料分野に興味を持ちつつ宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

マテリアル工学・宇宙工学分野に関心があつて、数学、理科などに関する基礎学力を身につけており、能動的に学修に取り組む意欲をもつ人

それに加えて、自分の考えを明解かつ論理的に表現できるコミュニケーション能力の向上に意欲があり、倫理観を身につけチャレンジ精神に満ちた技術者をめざす人

## 情報工学部

### 【技術者としての育成目標・求める人物像】

情報工学部は、昭和61年(1986年)に日本初の情報工学部として設置されました。以来、1万人を超える情報通信技術者を生みだし、卒業生は、様々な分野で日本の情報通信革命を支えてきました。

本学の入学者受入方針に加え、特に、「情報」をキーワードとして、知能情報工学科、情報・通信工学科、知的システム工学科、物理情報工学科、生命化学情報工学科の5学科のそれぞれの分野において、高度な専門技術を身につけた人材を養成します。そのため、将来の科学と技術の進歩にも十分対応できる基礎学力と情報化社会をリードする専門性を身につける教育を各学科において行います。さらに、「技術に堪能なる士君子」という本学の建学の精神のもとに、幅広い教養や豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者の育成をめざしています。

そこで、情報工学部では、次のような素養と能力をもつ人材を求めます。

- (1) 数学、理科(物理, 化学, 生物等), 情報などの理数系科目の基礎学力をもつ人
- (2) 科学と技術, 特に情報工学及びそれを用いた先端技術に興味があり, それらを用いて世の中を変えていくことや社会の問題を解決することに強い関心と意欲をもつ人
- (3) 国際社会と文化に興味と関心をもち, グローバル化に対応するコミュニケーション能力の修得に意欲をもつ人
- (4) ものごとを論理的に表現でき, 自律的に学び, 多様な人々と協働して活動する態度を身につけている人

本学部での授業内容を理解するために、高等学校等における数学と理科を特に学んでおくことを望みます。

### 【入学者選抜の基本方針】

#### 学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)

論理的なコミュニケーション力をもち、理数系基礎学力を有することを問う選抜です。そのため、適性検査で主に(1)、(3)を、主体性等評価で主に(2)、(4)を、調査書で主に(1)を評価します。

具体的には、CBT(Computer Based Testing)及び面接による適性検査(基礎的学力の評価)、面接及び「主体性等申告」の入力内容(書類審査)による主体性等に関する評価の結果、調査書に基づき選抜を実施します。CBTによる適性検査では、英語、数学及びインターネット出願登録時に選択した理科科目に関する基礎的学力の評価を実施します。さらに面接試験では、個人面接により、「主体性等申告」の内容と「適性検査のうち数学及び理科」に関する口頭試問を実施し、適性や自律的な学習態度及び基礎的学力などを評価します。いずれも面接における会話を通じた論理的な対話能力の評価を含みます。調査書は、学習状況を把握した上で、評定平均値を点数化します。

これらの評価を総合し総得点の高い順に合格者を決定します。

なお、高等学校若しくは中等教育学校の職業教育を主とする学科及び総合学科の出身者における数学の適性検査については、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」の出題科目を、「プログラミング技術(教科名:工業)」、「プログラミング(教科名:商業)」、「情報システムのプログラミング(教科名:情報)」、「数学Ⅰ・数学A」のいずれかに代えることができます。

## (類別の育成目標・求める人物像)

### 情工1類

#### 【技術者としての育成目標】

情報工学の基礎を学び、知能情報工学科や情報・通信工学科へ進級する類型です。データ科学、人工知能、メディア情報学、ソフトウェアデザイン、情報通信ネットワーク、コンピュータ工学を中心とした情報工学の最先端に関する幅広い知識・技能を育成することで、社会の様々な要求にこたえる情報システムを構築できる高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、特に数学に関して高い能力と関心をもつ人

情報工学を通して、人とコンピュータが協調する新しい情報システムの実現に意欲的に取り組み、コンピュータと通信を駆使した次世代スマート社会の実現に興味をもつ人

### 情工2類

#### 【技術者としての育成目標】

情報工学の基礎を学び、知的システム工学科を中心として情報工学部の全学科へ進級できる類型です。機械工学と制御工学を中心として、主として工学の諸分野と情報工学を融合することで、ロボティクス、システム制御、先進機械を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を育成することで、新しい情報技術を創出できる高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、数学と理科のいずれにも能力と関心をもつ人

情報工学と工学諸分野の融合やそれによる社会に及ぼす影響に深い関心を持ち、人と未来を繋ぐ知的システムの創造に興味をもつ人

### 情工3類

#### 【技術者としての育成目標】

情報工学の基礎を学び、物理情報工学科や生命化学情報工学科へ進級する類型です。物理学、化学、生物学といった自然科学に情報工学を適用し、電子物理工学、生物物理工学、分子生命工学、医用生命工学を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を育成することで、新しい情報技術を創出できる総合的な能力を身につけた高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

#### 【求める人物像】

理数系の科目に興味があり、特に理科に関して高い能力と関心をもつ人

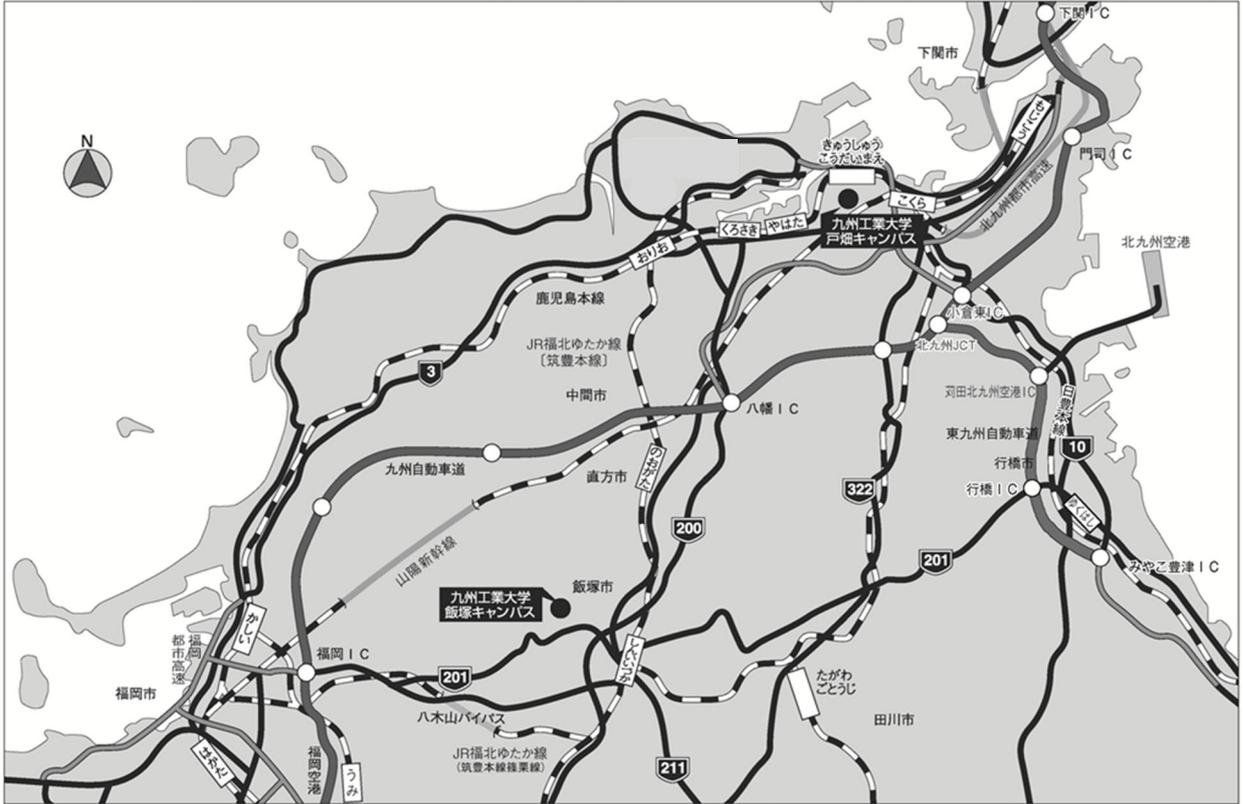
情報工学の自然科学への応用に深い関心を持ち、物理学・化学・生物学と情報の力で世界を解き明かすことによりイノベーションを創出したい人

◆過去の学校推薦型選抜Ⅰ実施状況

学校推薦型選抜Ⅰ(大学入学共通テストを課さない)

年度		令和5年度					令和6年度				
		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
学部・類		募集人員等									
工学部	工学1類	14	56	56	15	15	14	39	39	14	14
	工学2類	30	74	74	30	30	30	88	87	30	30
	工学3類	32	55	55	32	32	32	58	58	32	32
	工学4類	15	22	22	15	15	15	38	38	15	15
	工学5類	13	21	21	13	13	13	26	26	13	13
	小計	104	228	228	105	105	104	249	248	104	104
情報工学部	情工1類	35	134	133	35	35	35	120	120	35	35
	情工2類	23	66	66	23	23	23	49	49	23	23
	情工3類	25	45	45	25	25	25	43	43	25	25
	小計	83	245	244	83	83	83	212	212	83	83
合計		187	473	472	188	188	187	461	460	187	187

◆試験場までのアクセス(九州工業大学の所在地)



# TOBATA

工学部 (戸畑キャンパス)



●所在/福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

# IIZUKA

情報工学部 (飯塚キャンパス)

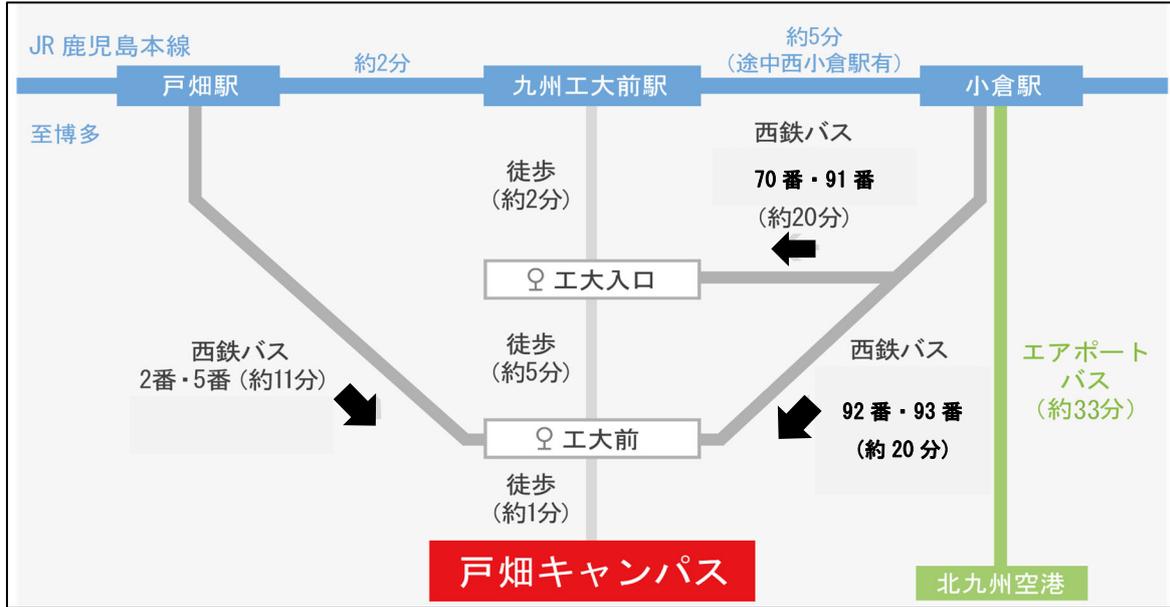


●所在/福岡県飯塚市川津680番4

◆ 九州工業大学工学部(戸畑キャンパス) ※工学部受験者の試験場

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号(戸畑キャンパス 総合教育棟)

【交通のご案内】



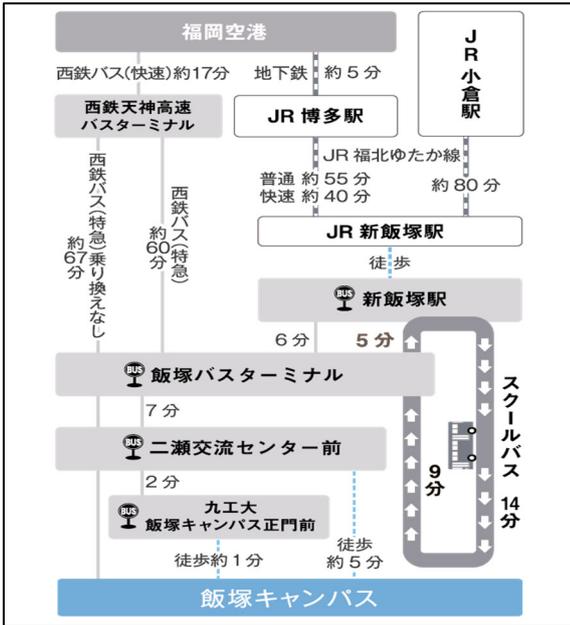
【キャンパスマップ】



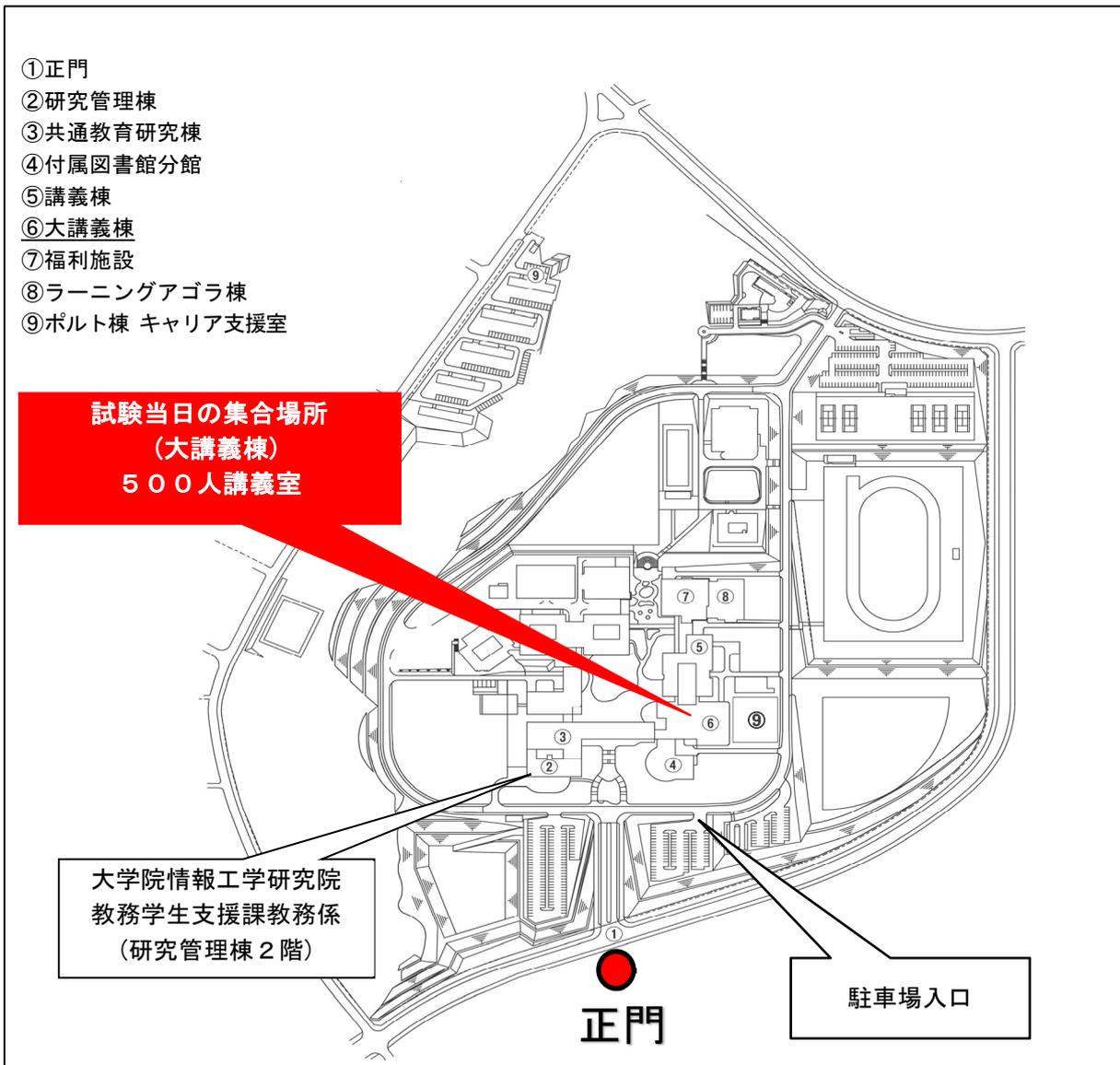
◆九州工業大学情報工学部(飯塚キャンパス) ※情報工学部受験者の試験場

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4 (飯塚キャンパス 大講義棟)

【交通のご案内】



【キャンパスマップ】



**九州工業大学**

**入試・教育接続課入試係**

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号  
電話 093-884-3056

**大学院工学研究院事務課教務係**

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号  
電話 093-884-3332

**大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係**

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4  
電話 0948-29-7519